

2009年度 決算説明会

第86期(2009年4月1日～2010年3月31日)

2010.05.13



太平洋互業株式会社

目次

1. 会社の概要・企業理念
2. 連結・個別業績
3. 連結業績予想
4. 中・長期経営計画

本資料取り扱い上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、日本および海外の経済情勢や当社の関連する業界動向、為替変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想と大幅に異なる可能性があります。

1-1 当社の概要

- ◆創業 1930年8月
- ◆代表者 社長 小川信也
- ◆資本金 43億2千万円
- ◆株式 東証・名証一部上場('70年8月)(証券コード 7250)

セグメント 事業		プレス樹脂製品 事業	バルブ製品事業			情報 サービス	全体
			タイヤバルブ事業	制御機器事業	TPMS事業		
		P	V	C	T		
単 独	売上高('09)	430億円 71%	45億円 7%	46億円 8%	85億円 14%	—	607億円
	人 員	1,060人	450人			—	1,640人
	主要工場	西大垣、東大垣 養老、九州、東北	美濃、北大垣	北大垣	北大垣	—	国内7工場
連 結	売上高('09)	586億円 75%	191億円 24%			4億円 1%	782億円
	人 員	2,000人	830人			80人	3,070人
	海外生産拠点	台湾、米国 中国	台湾、韓国 タイ	中国、韓国	—	—	5ヶ国 8社
主要顧客		トヨタ、ダイハツ、日野 三菱、ホンダ、スズキ デンソー、豊田自動織機 パナソニックEVエナジー	ブリヂストン、横浜ゴム 住友ゴム、東洋ゴム 韓国タイヤ、正新、 ミシュランタイヤ	デンソー、豊田自動織機 三菱電機、パナソニック 東芝、シャープ、グローブライト LG電子、海爾	トヨタ、ホンダ 日産	太平洋工業 地域企業	
主要製品		プレス加工 樹脂加工、金型	タイヤバルブ バルブコア	空調用制御弁	TPMS	ゴルフ場 ソフトウェア 保険代理店	

1-2 企業結合の状況

1. 連結会社：12社

■ プレス樹脂製品事業 ■ バルブ製品事業

区分	会社名	事業分野				主な事業内容	設立	議決権比率	'09売上高	人員	
		P	V	C	情報・サービス						
国内	ピーアイシステム株式会社 (PSC)				●	情報処理、保険代理業務、ソフト開発・販売	1987年	100%	5億円	60人	
	太平洋開発株式会社 (PDC)				●	ゴルフ場資産管理(養老CC)	1972年	66.5%	2億円	20人	
	太養興産株式会社 (TYC)				●	ゴルフ場運営(養老CC)	2005年	(PDC) 100%	—	—	
	太平洋産業株式会社 (TSC)				●	不動産の賃貸他	1974年	100%	1億円	1人	
	国内連結会社 計								8億円	80人	
海外	米国	Pacific Industries USA Inc. (PIU)	(持株会社)				下記米国会社の統括管理	1988年	100%	—	—
		Pacific Manufacturing Ohio Inc. (PMO)	●	●	●		自動車用プレス製品・バルブ関連製品の製造・販売	1999年	(PIU) 100%	157億円	440人
	台湾	太平洋汽門工業股份有限公司 (PVT)	●	●	●		自動車用プレス製品・バルブ関連製品の製造・販売	1984年	99.2%	28億円	200人
	韓国	太平洋バルブ工業株式会社 (PVI)		●	●		バルブ関連製品の製造・販売	1987年	100.0%	8億円	80人
		太平洋エアークントロール工業株式会社 (PAC)			●		カーエアコン部品の製造	2004年	(PVI 40%) 60%	6億円	30人
	タイ	Pacific Industries(Thailand) Co.,Ltd. (PIT)		●			バルブ関連製品の製造・販売	1989年	75%	10億円	110人
	中国	青島太平洋宏豊精密機器有限公司 (QPH)			●		空調用バルブ関連製品の製造・販売	2000年	55%	7億円	150人
		天津太平洋汽車部件有限公司 (TPA)	●				自動車用プレス製品の製造・販売	2005年	100%	38億円	340人
海外連結会社 計								257億円	1,350人		

2. 持分法適用会社：1社

国内	PECホールディングス株式会社(旧太平洋精工機) (PEC)	●		●		オートフューズ・電気小物製品の製造・販売	1961年	21.9%	152億円	730人
----	--------------------------------	---	--	---	--	----------------------	-------	-------	-------	------

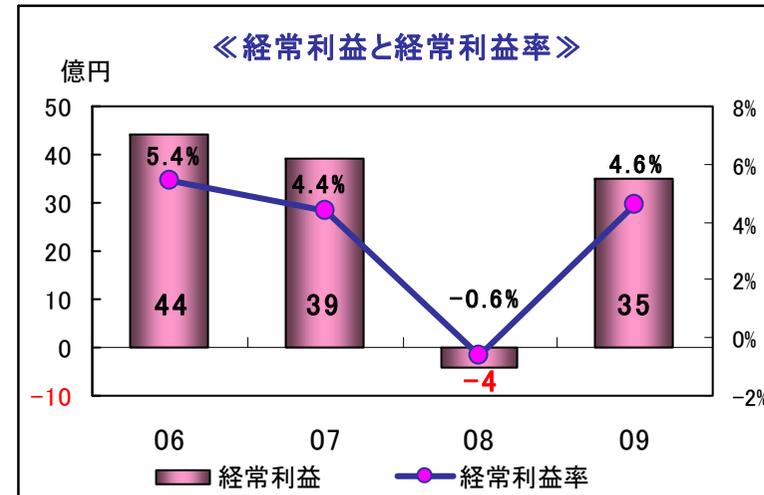
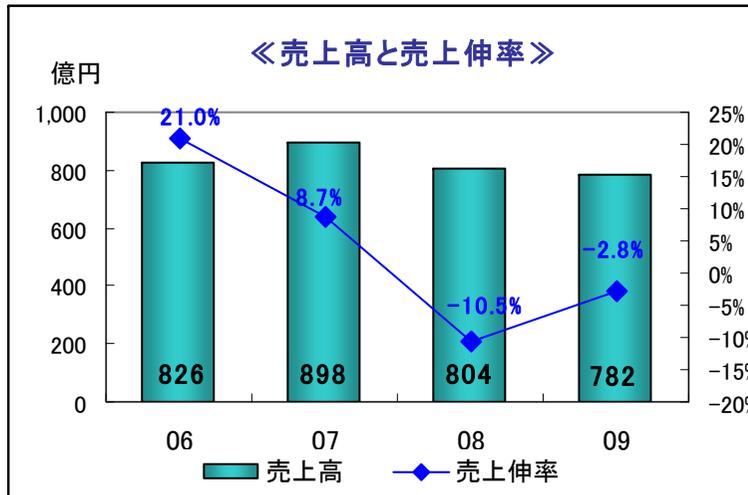
2-1 決算サマリー

		利益率	前期比	前回発表差
■ 連結売上高:	782億円		(△22億円)	(+17億円)
■ 連結営業利益:	30億円	3.9%	(+35億円)	(+5億円)
■ 連結経常利益:	35億円	4.6%	(+40億円)	(+6億円)
■ 連結当期純利益:	24億円	3.2%	(+28億円)	(+4億円)

2-2 連結業績実績

[百万円]

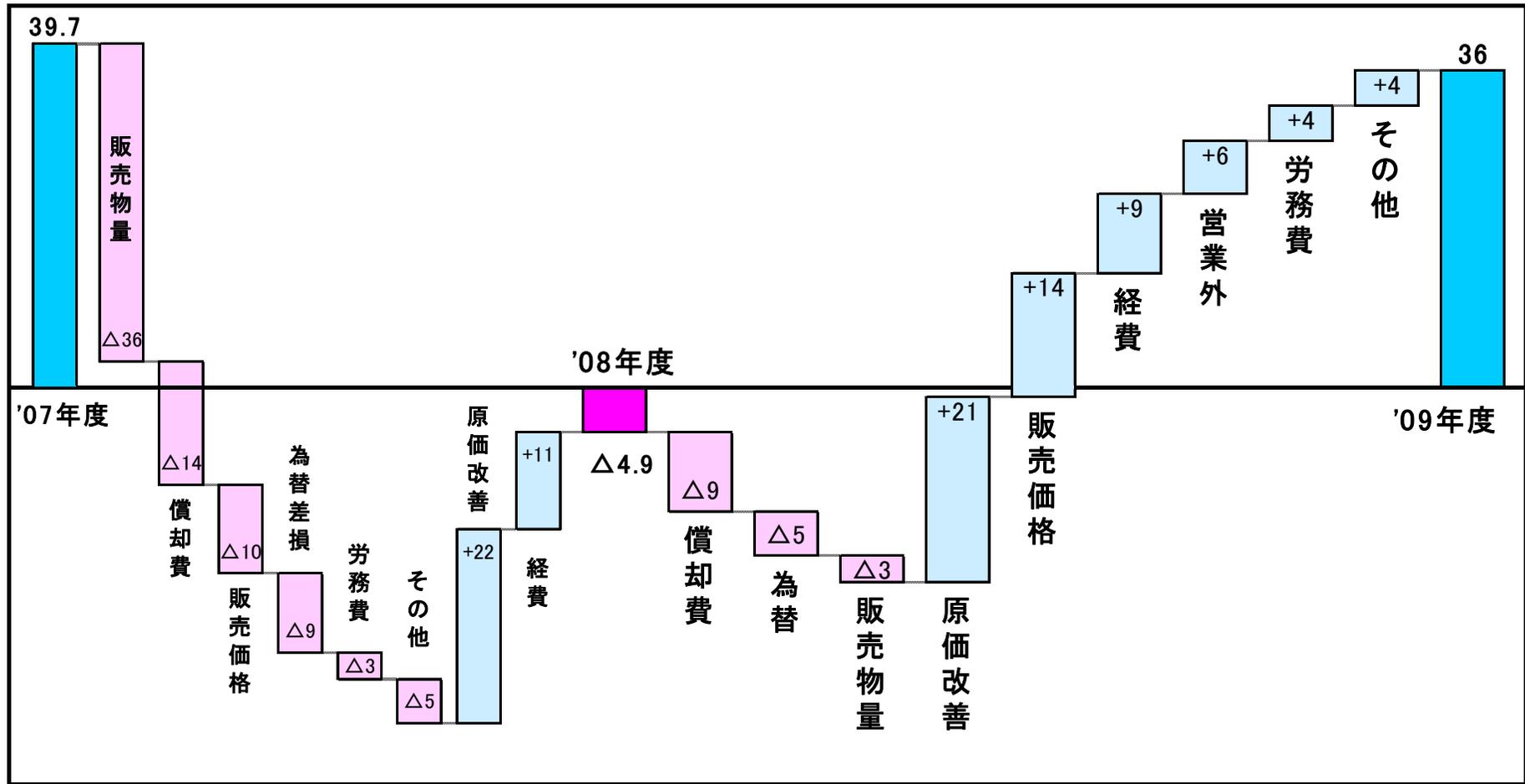
	'08年度	'09年度							
		10年2月 発表値	実績	連単 倍率	前期比		発表値比		
					増減	増減率	増減	増減率	
売上高	80,468	76,500	78,202	1.3	△2,266	△2.8%	1,702	2.2%	
営業利益	△ 437	2,500	3,073	2.0	3,510	—	573	22.9%	
経常利益	△ 490	2,900	3,595	1.8	4,085	—	695	24.0%	
当期純利益	△ 355	2,000	2,498	2.8	2,853	—	498	24.9%	
売上利益率	△0.6%	3.8%	4.6%		5.2%		0.8%		
ROE	△1.0%	5.9%	7.3%		8.3%		1.4%		
ROA	△0.5%	3.4%	4.0%		4.5%		0.6%		
一株当り 純資産	(円) 611	661	677		66	10.8%	16	2.4%	



2-3 連結経常利益増減要因

《08年度 対 07年度》
 経常利益 $\Delta 44$ 億円

《09年度 対 08年度》
 経常利益 +41億円



'08年度利益増減要因

'09年度利益増減要因

2-4 緊急収益改善活動

緊急収益改善活動

2008年度～2009年度

急激な環境変化を受けて固定費・変動費の対策実施

(1) 原価改善

(3) 労務費削減

(5) 仕入先支援

(2) 設備投資削減

(4) 経費削減

【固定費削減事項】

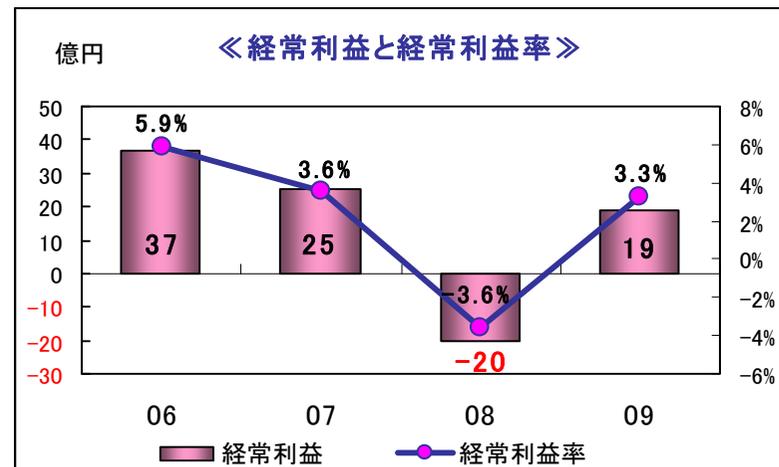
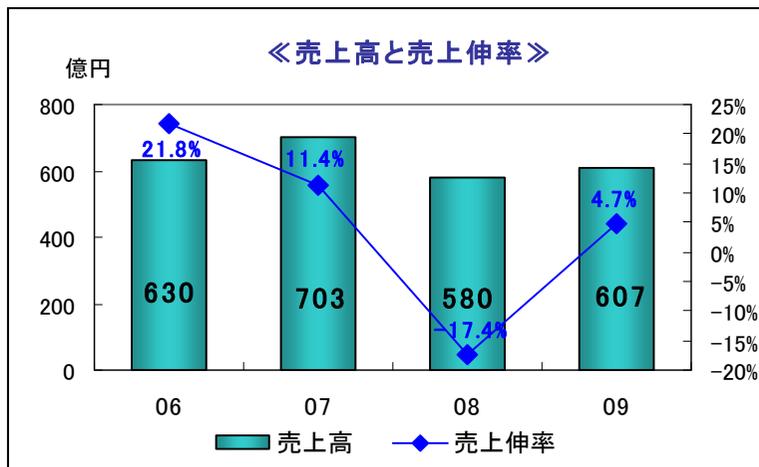
(億円)

区分	内容	金額
労務費	<ul style="list-style-type: none"> ・間接・管理部門の人員減、派遣社員削減 ・福利厚生費の見直し 	8
経費	<ul style="list-style-type: none"> ・生産体制見直しによる光熱費減 ・修繕費・消耗品費削減 ・積載・輸送効率向上による支払運賃削減 	8
減価償却費	<ul style="list-style-type: none"> ・設備の買い方改善 	1
合 計		17

2-5 個別業績実績

[百万円]

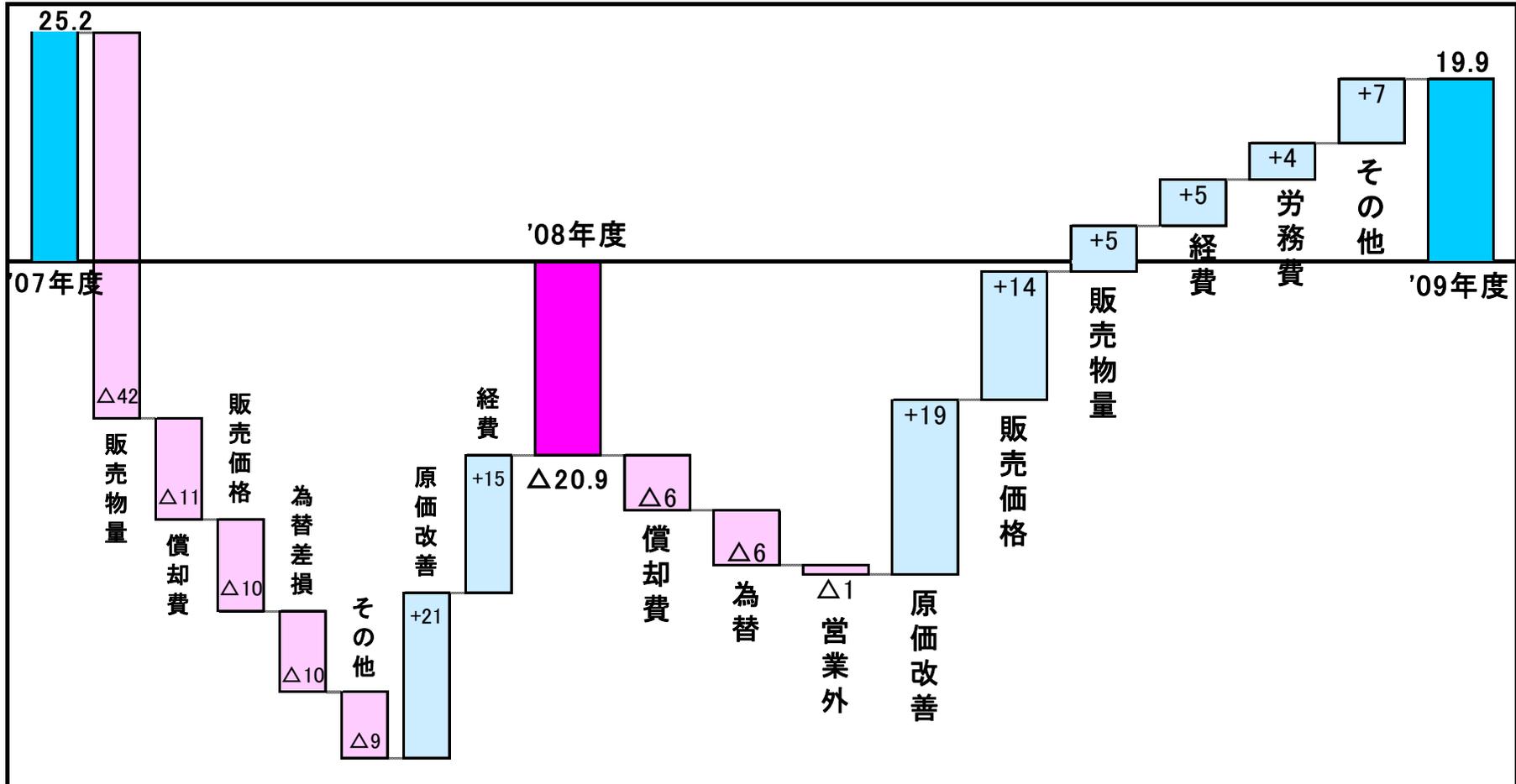
	'08年度	'09年度					
		10年2月 発表値	実績	前期比		発表値比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	58,049	60,000	60,761	2,712	4.7%	761	1.3%
営業利益	△ 2,666	1,450	1,566	4,233	—	116	8.0%
経常利益	△ 2,096	1,800	1,993	4,090	—	193	10.7%
当期純利益	△ 1,332	650	886	2,219	—	236	36.3%
配当金(1株当り)	8円	6円	7円	△1円	△12.5%	1円	16.7%
売上利益高率	△3.6%	3.0%	3.3%	6.9%	/	0.3%	/
ROE	△3.9%	2.0%	2.7%	6.6%		0.7%	
ROA	△2.5%	2.3%	2.5%	5.0%		0.2%	
一株当り純資産(円)	588	594	613	25	4.4%	19	3.3%



2-6 個別経常利益増減要因

《08年度 対 07年度》
 経常利益 $\Delta 46$ 億円

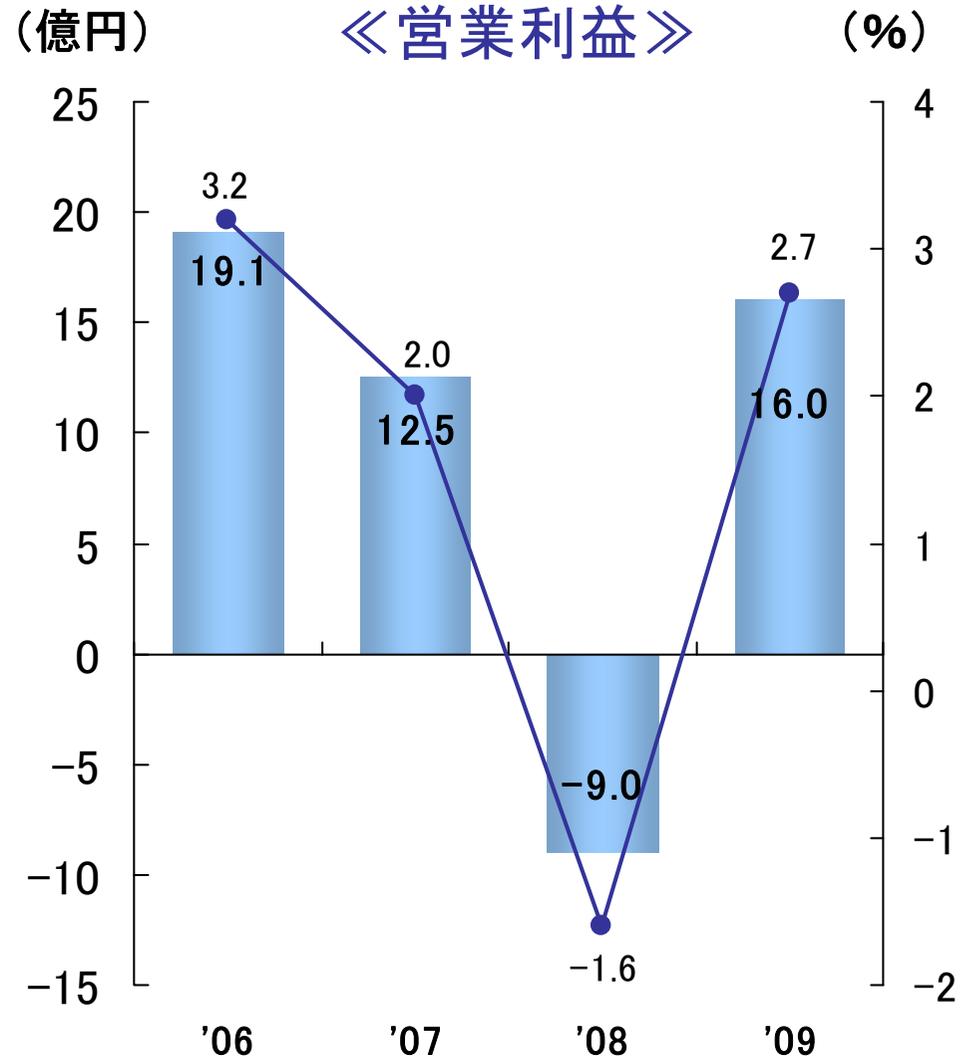
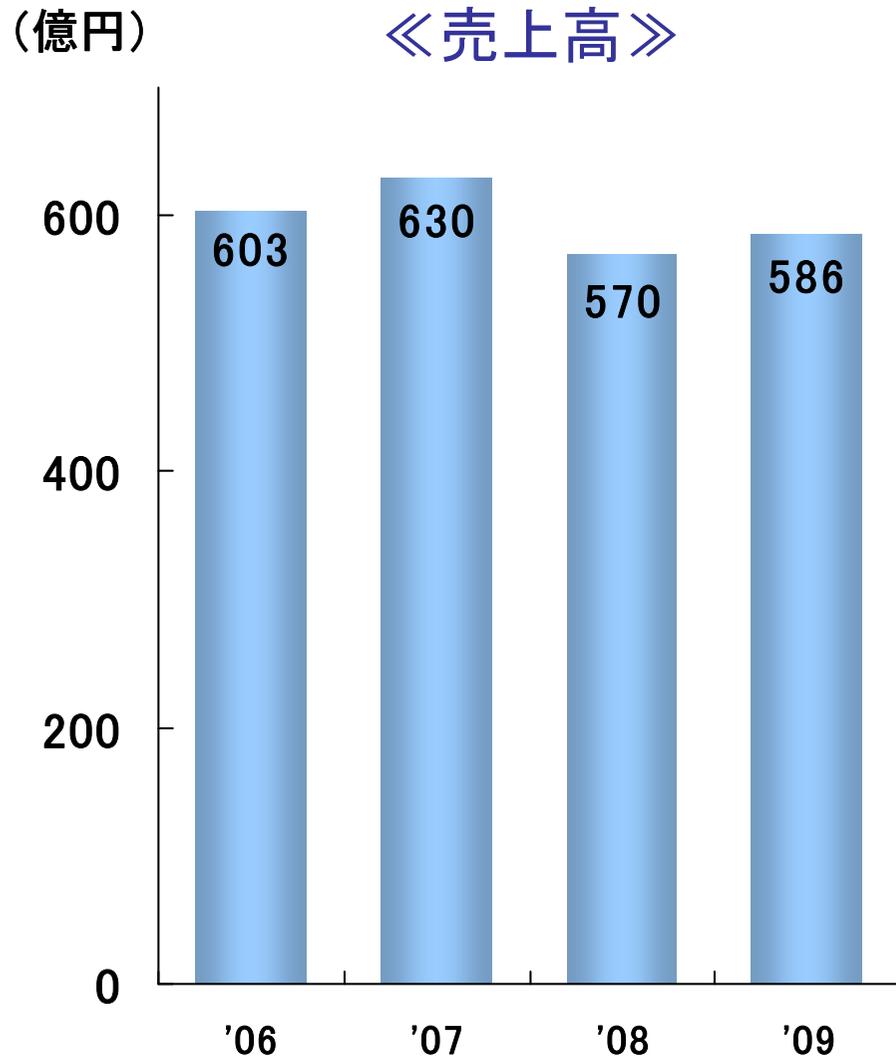
《09年度 対 08年度》
 経常利益 +41億円



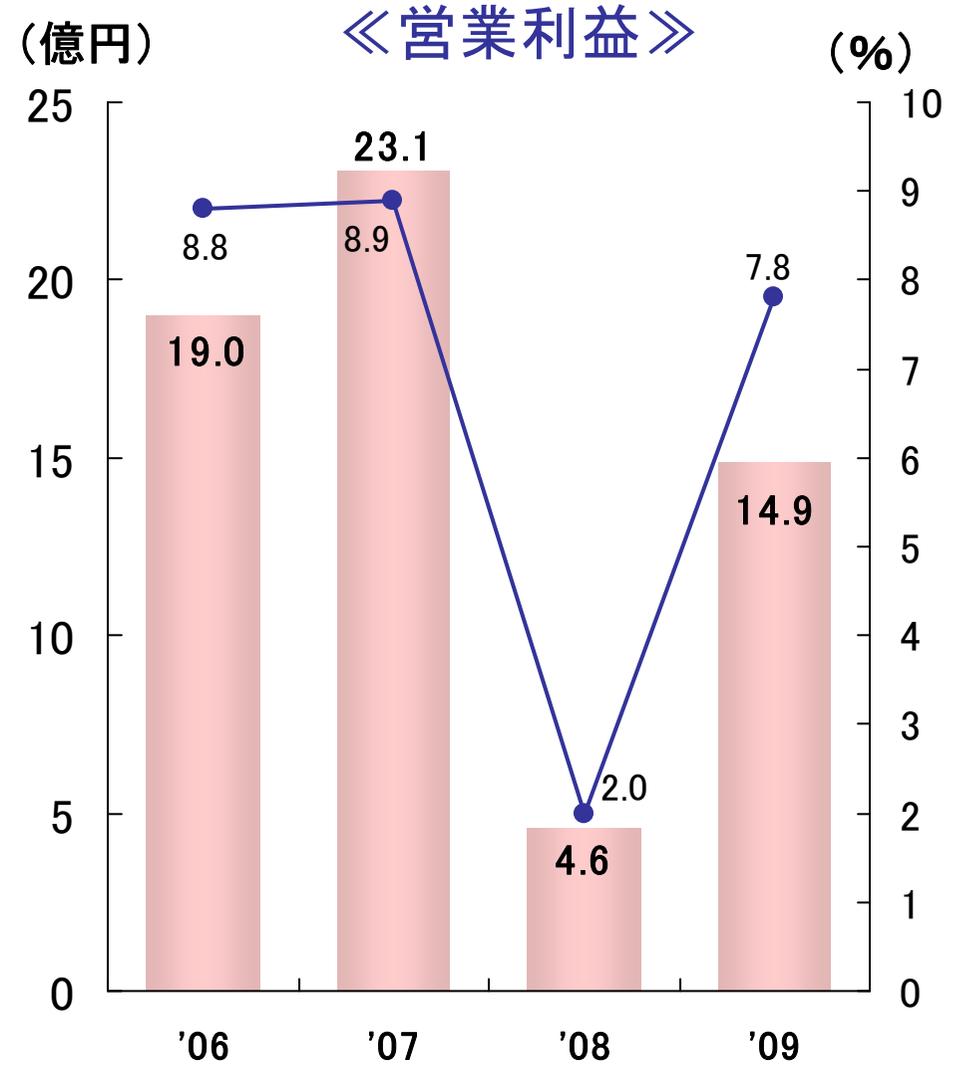
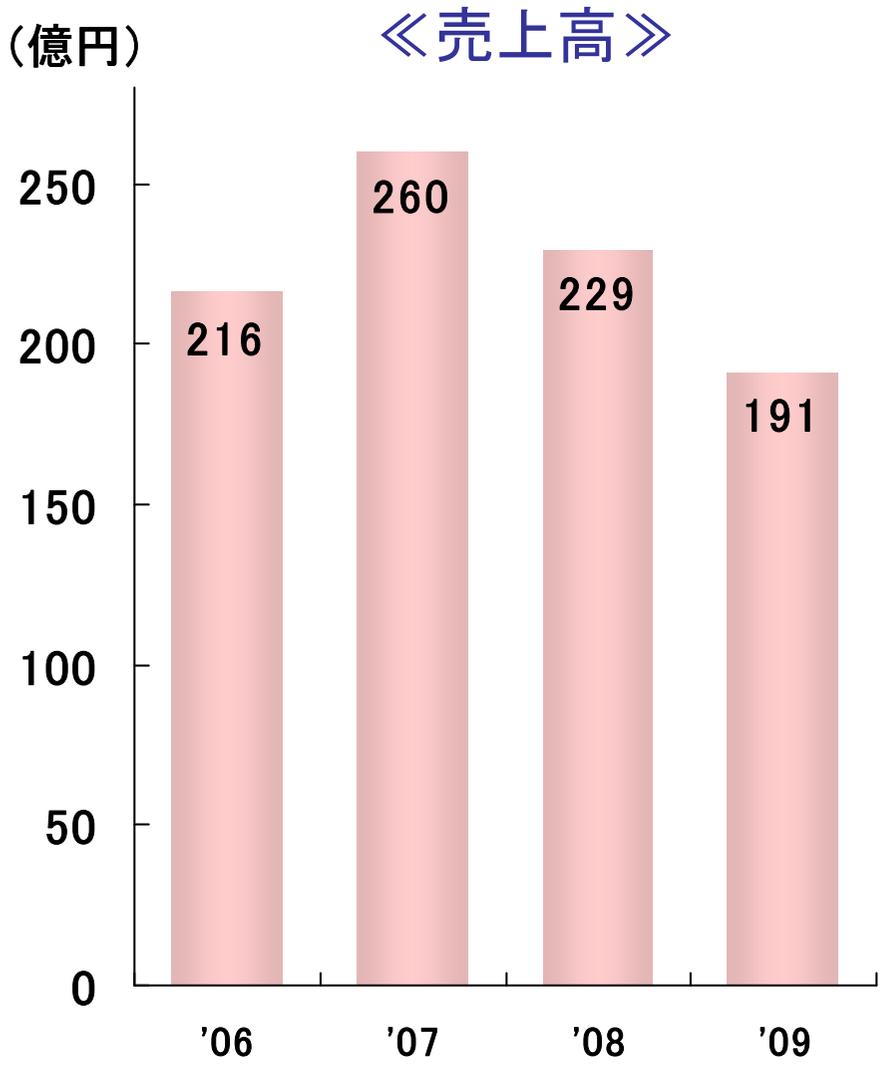
'08年度利益増減要因

'09年度利益増減要因

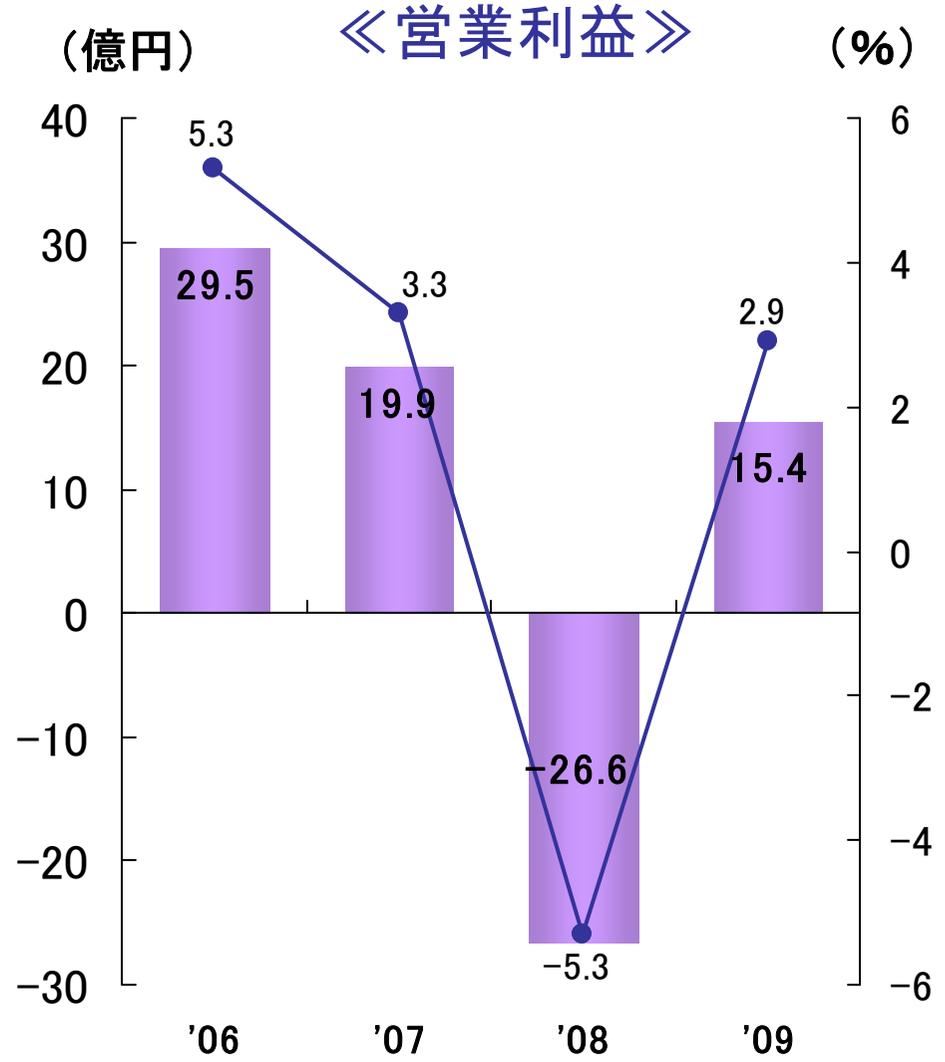
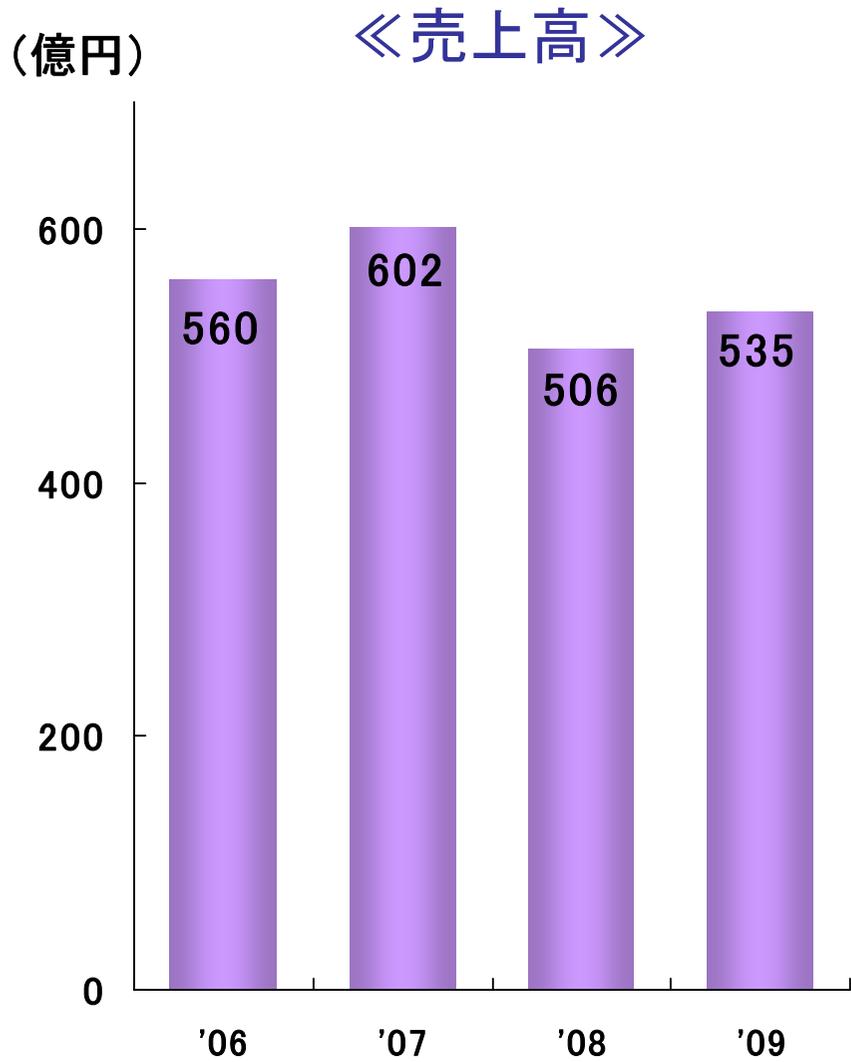
2-7 連結事業別セグメント: プレス樹脂製品事業



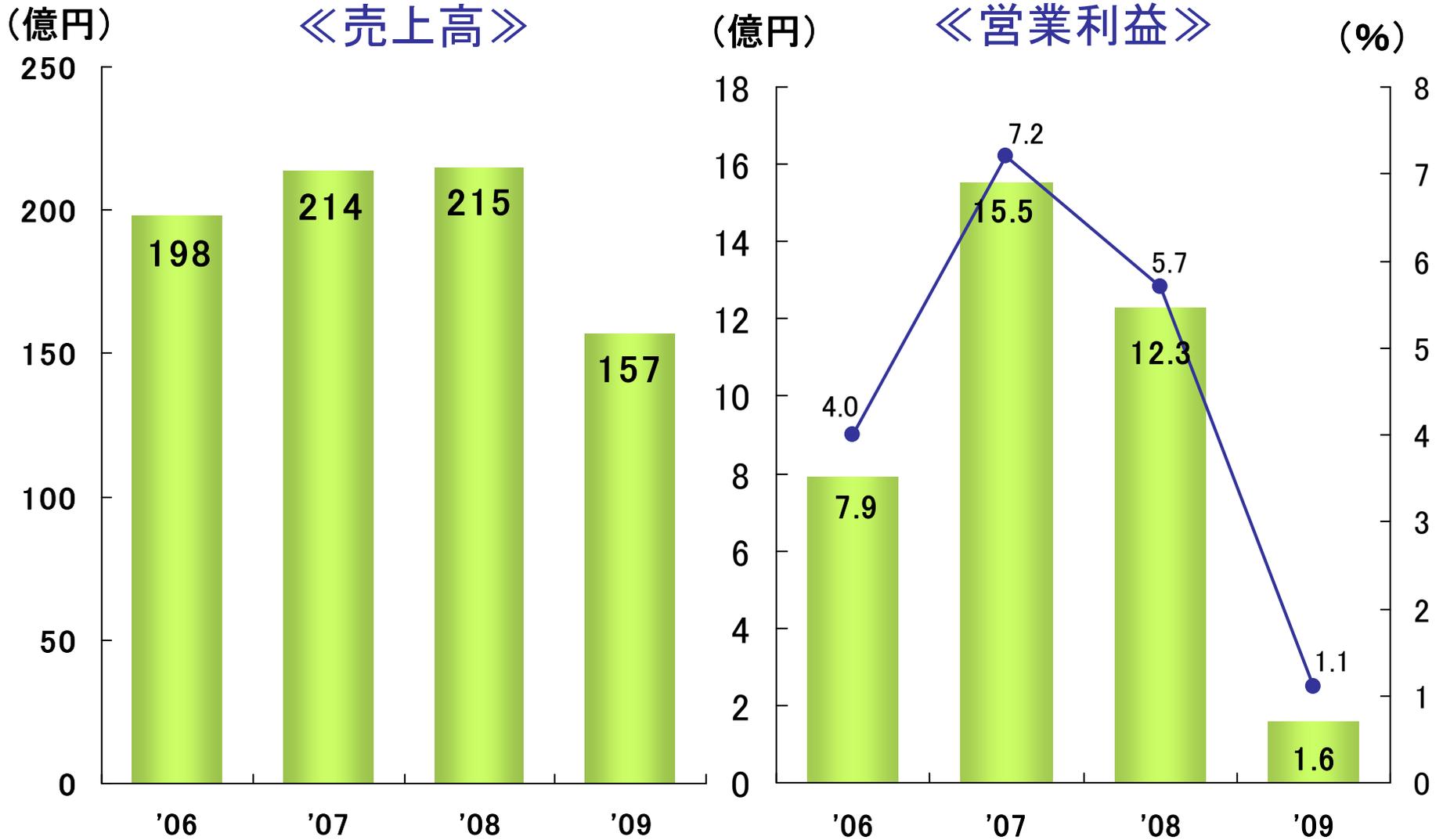
2-8 連結事業別セグメント: バルブ製品事業



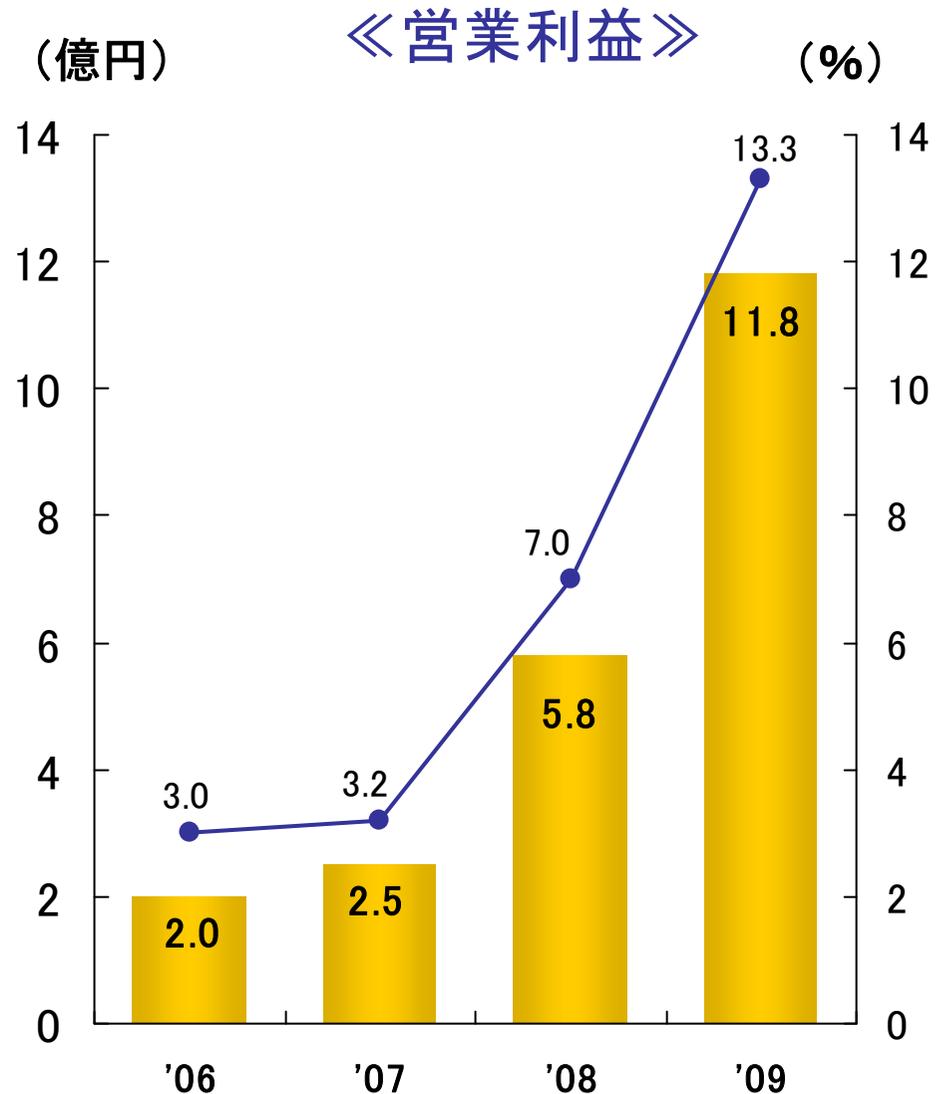
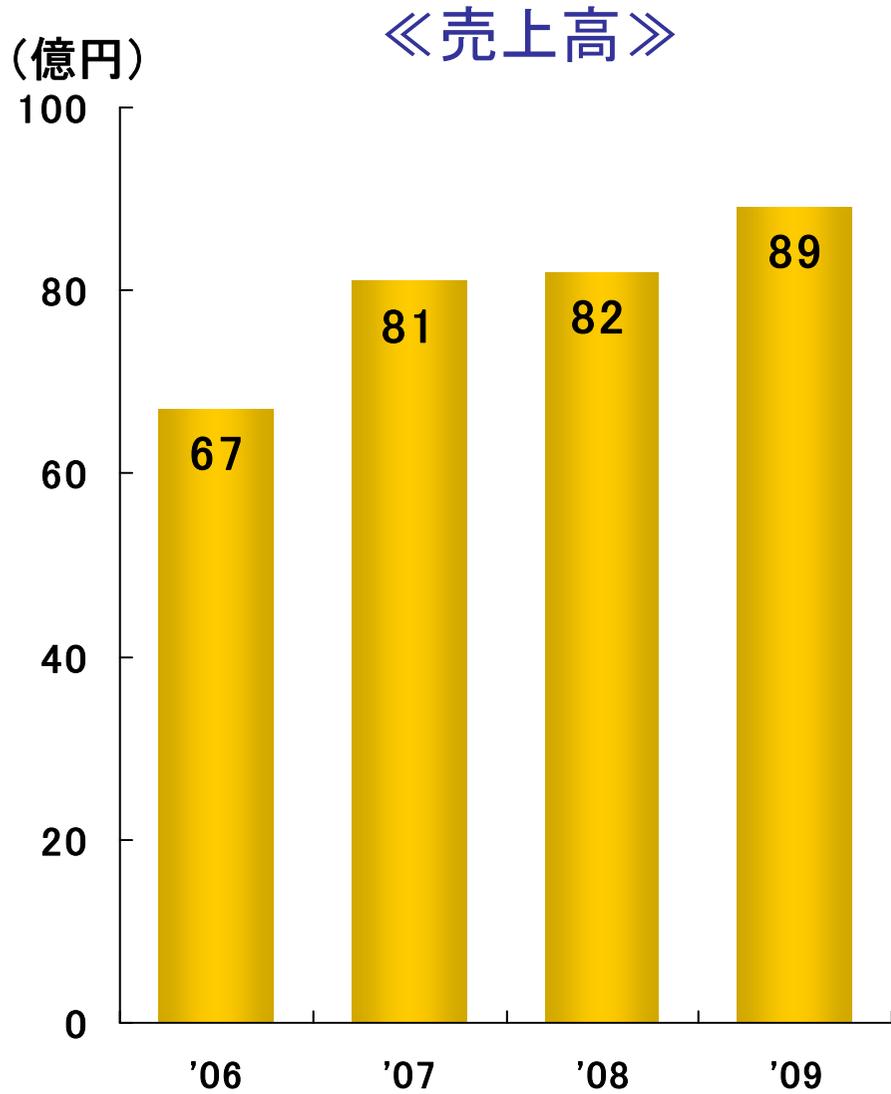
2-9 連結地域別セグメント：日本



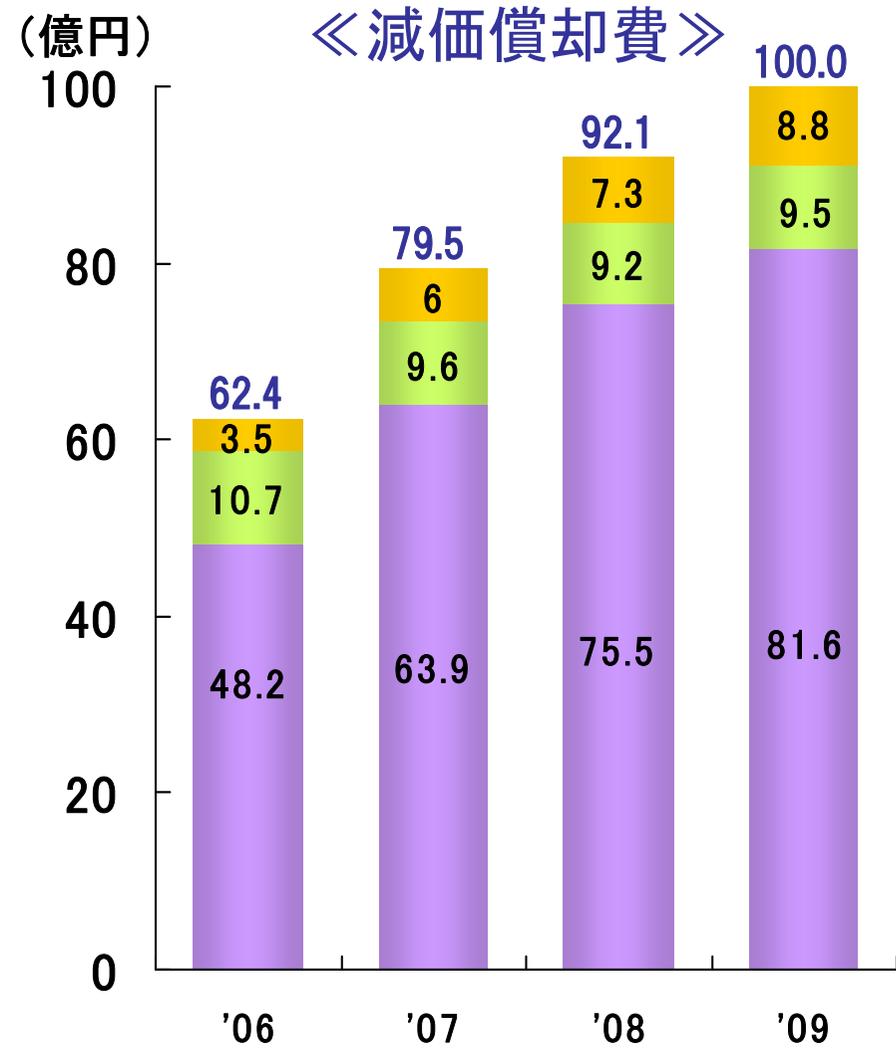
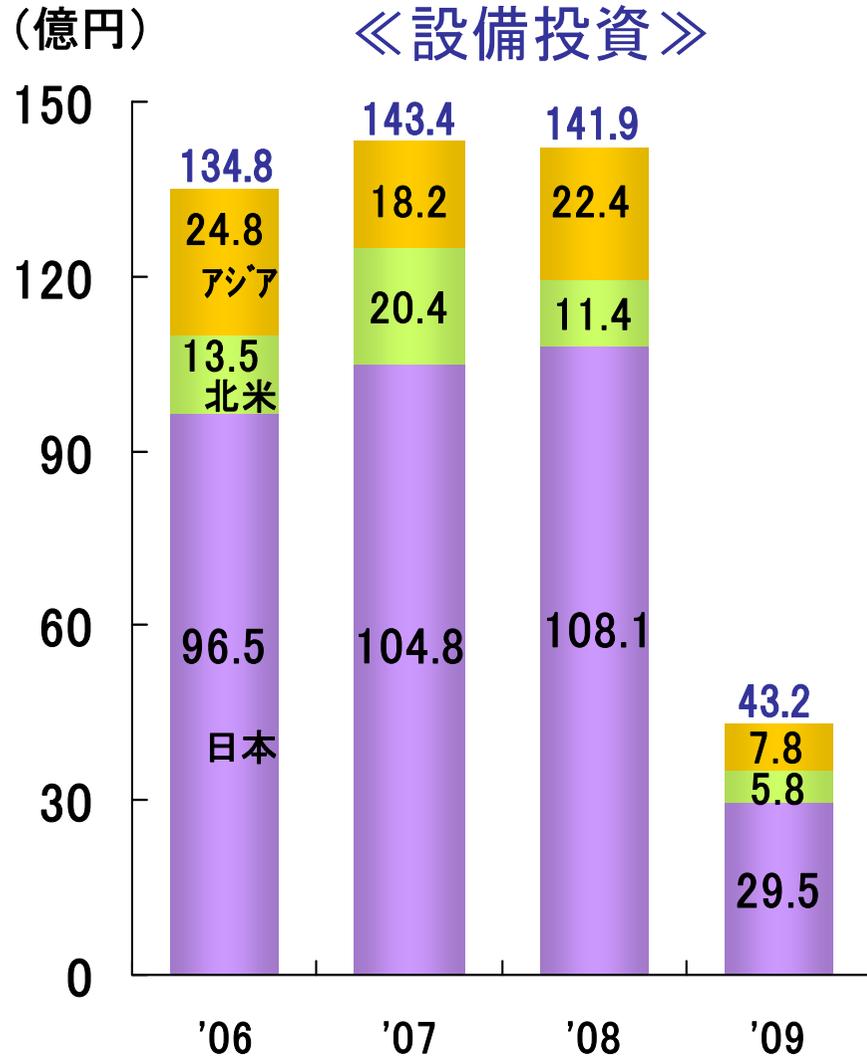
2-10 連結地域別セグメント: 北米



2-11 連結地域別セグメント: アジア



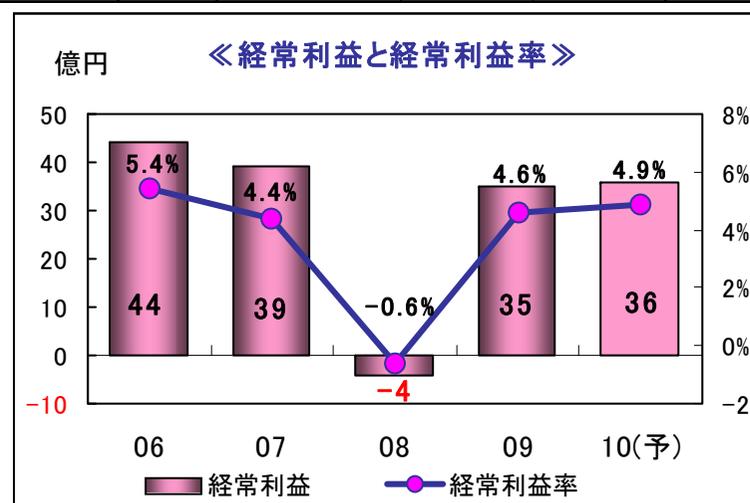
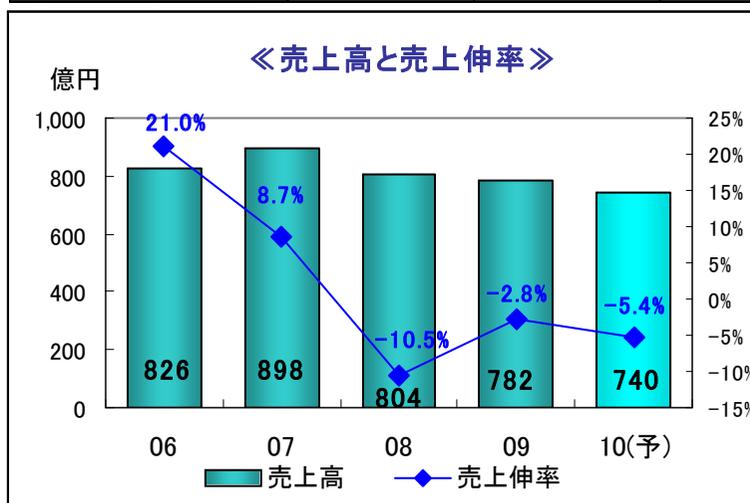
2-12 連結設備投資・減価償却費



3-1 連結業績予想

[百万円]

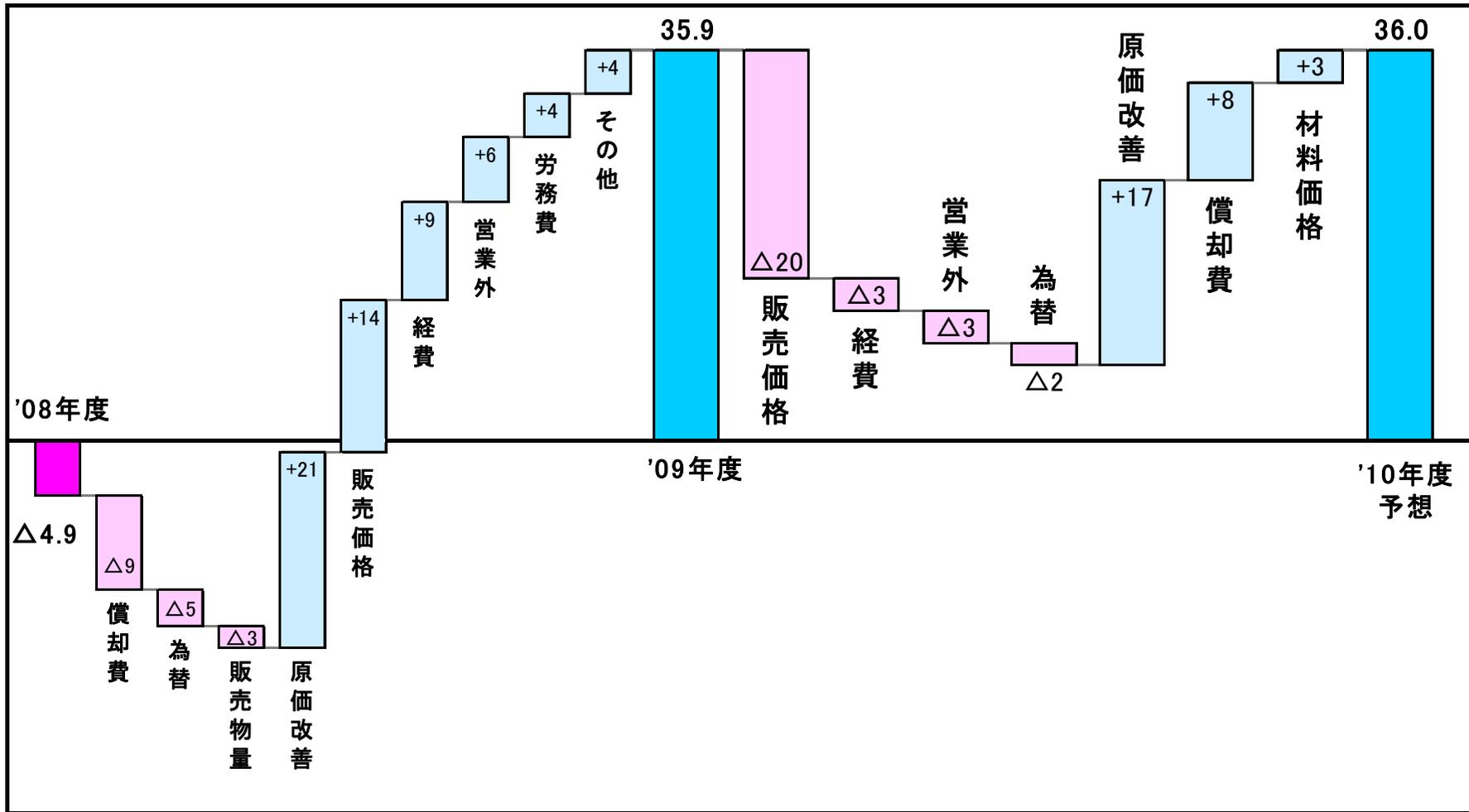
	'08年度	'09年度				'10年度			
		実績	前期比		連単 倍率	予想	前期比		連単 倍率
			増減	増減率			増減	増減率	
売上高	80,468	78,202	△2,266	△2.8%	1.3	74,000	△4,202	△5.4%	1.3
営業利益	△ 437	3,073	3,510	—	2.0	3,400	327	10.6%	2.0
経常利益	△ 490	3,595	4,085	—	1.8	3,600	5	0.1%	1.9
当期純利益	△ 355	2,498	2,853	—	2.8	1,800	△698	△27.9%	2.0
経常上利益高率	△0.6%	4.6%	5.2%	/	/	4.9%	0.3%	/	/
ROE	△1.0%	7.3%	8.3%	/	/	4.9%	△2.4%	/	/
ROA	△0.5%	4.0%	4.5%	/	/	3.9%	△0.1%	/	/
一株当り純資産	(円) 611	677	66	10.8%	/	702	25	3.7%	/



3-2 連結経常利益増減要因

《09年度 対 08年度》
 経常利益 +41億円

《10年度予想 対 09年度》
 経常利益 +0億円



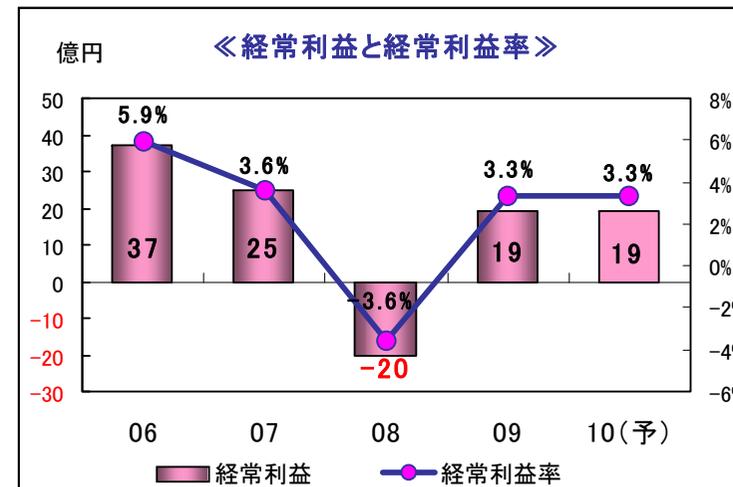
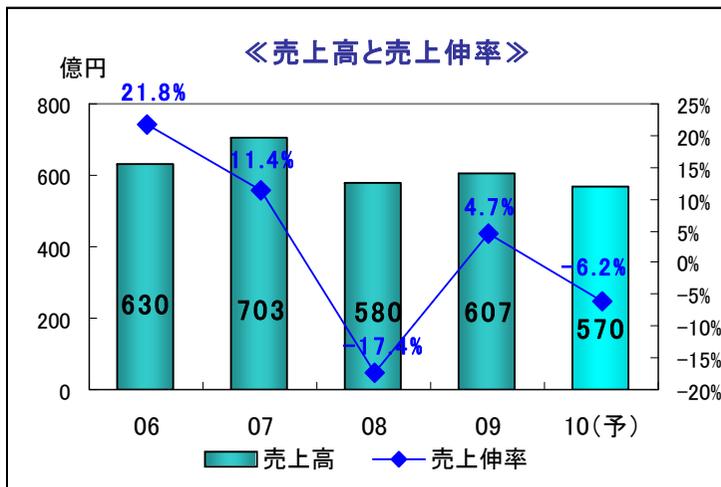
'09年度利益増減要因

'10年度利益増減要因

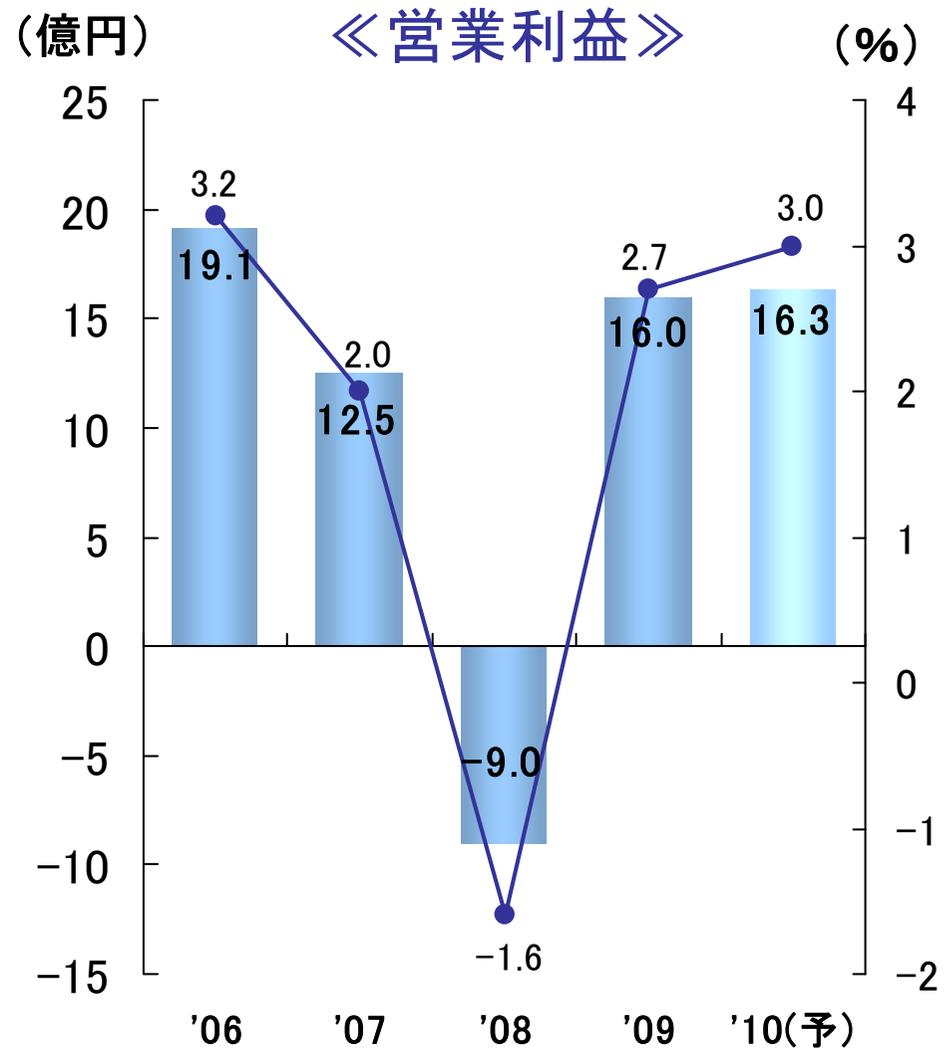
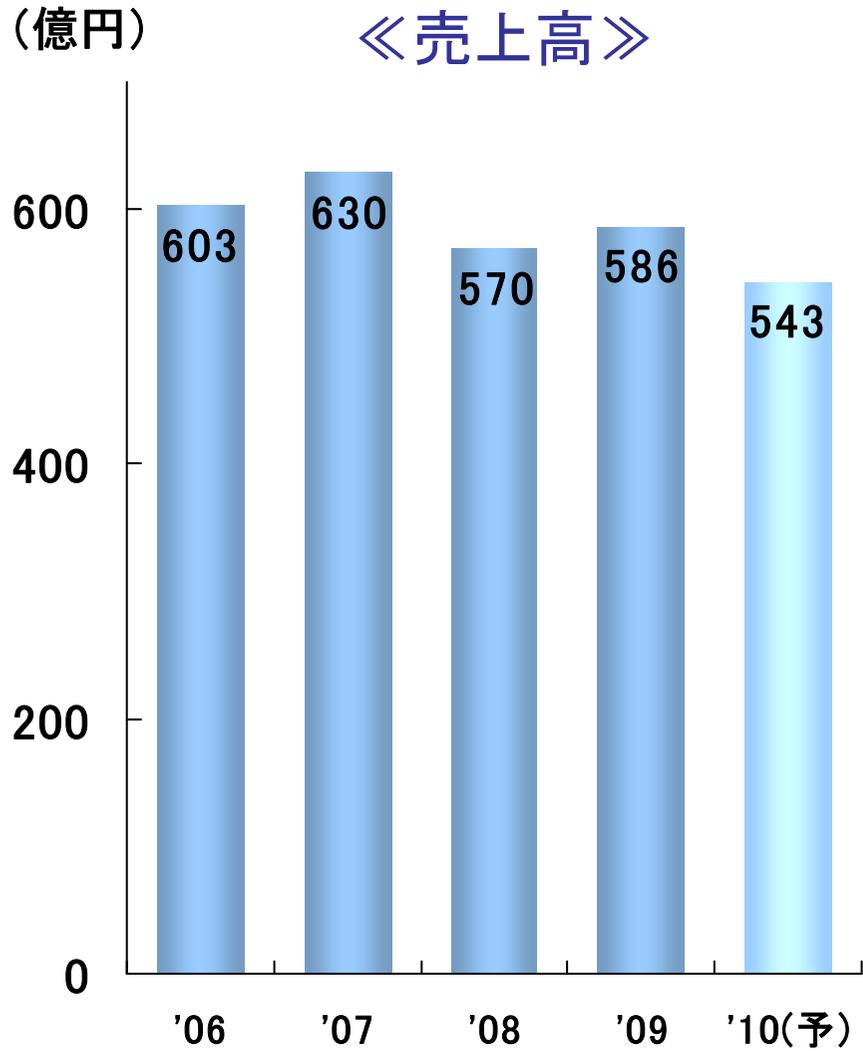
3-3 個別業績予想(参考)

[百万円]

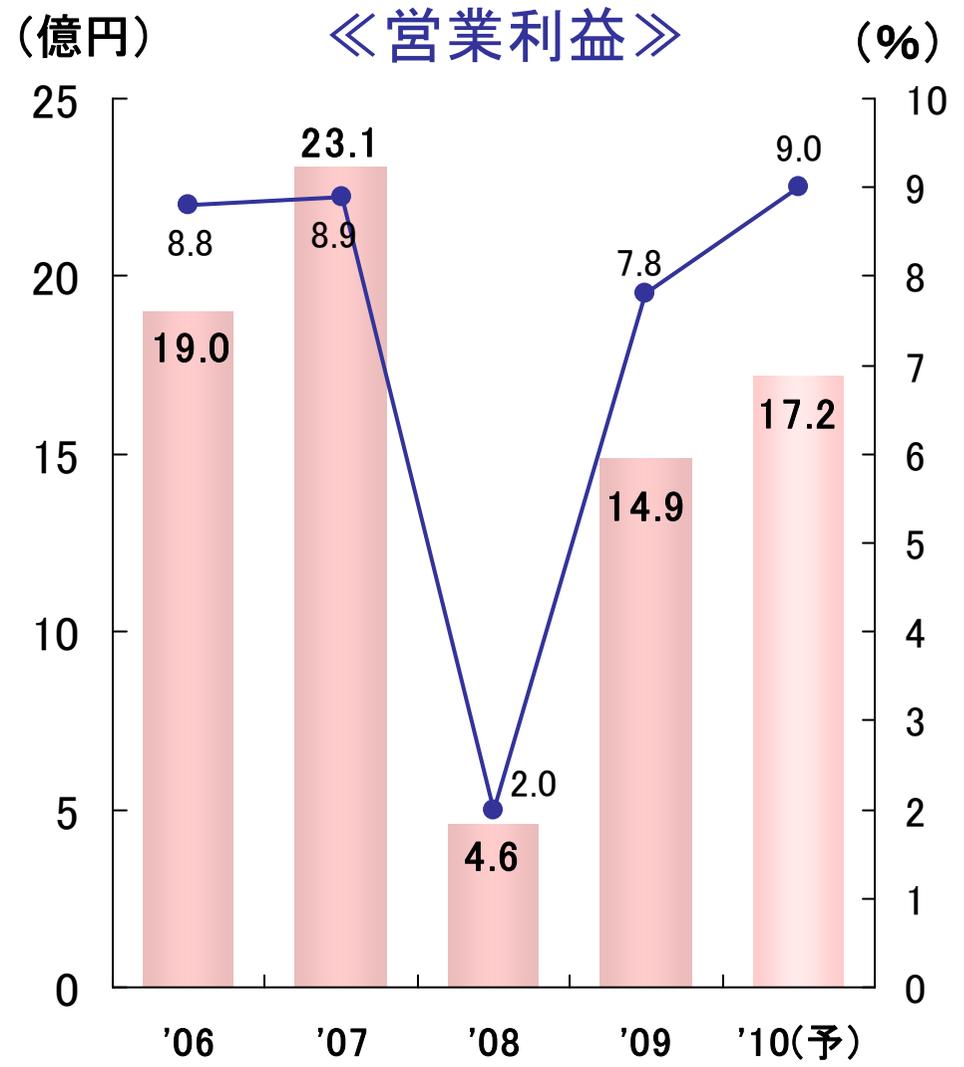
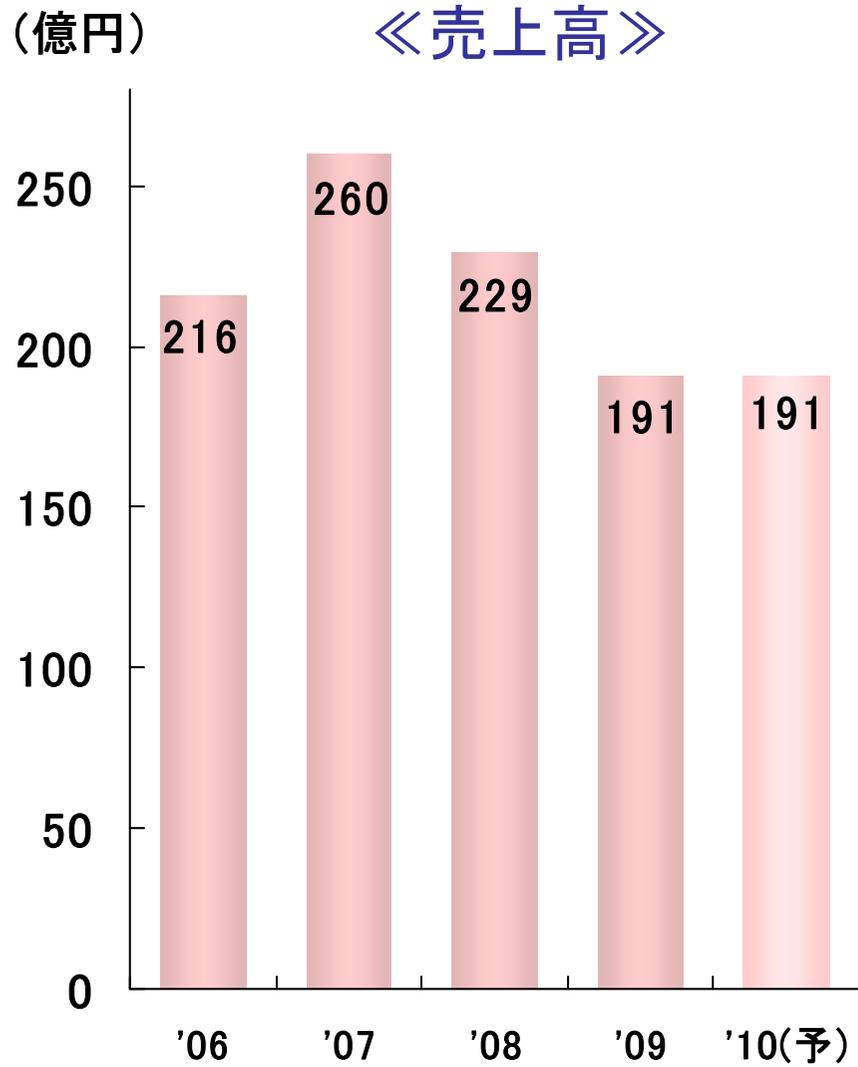
	'08年度	'09年度				'10年度		
		実績	前期比		予想	前期比		
			増減	増減率		増減	増減率	
売上高	58,049	60,761	2,712	4.7%	57,000	△3,761	△6.2%	
営業利益	△ 2,666	1,566	4,233	—	1,700	134	8.6%	
経常利益	△ 2,096	1,993	4,090	—	1,900	△93	△4.7%	
当期純利益	△ 1,332	886	2,219	—	900	14	1.6%	
配当金(1株当り)	8円	7円	△1円	△12.5%	8円	+1円	14.3%	
売上経常利益高率	△3.6%	3.3%	6.9%	/	3.3%	—	/	
ROE	△3.9%	2.7%	6.6%	/	2.7%	—	/	
ROA	△2.5%	2.5%	5.0%	/	2.4%	△0.1%	/	
一株当り純資産	(円) 588	613	25	+4.4	622	△ 8	△1.4%	



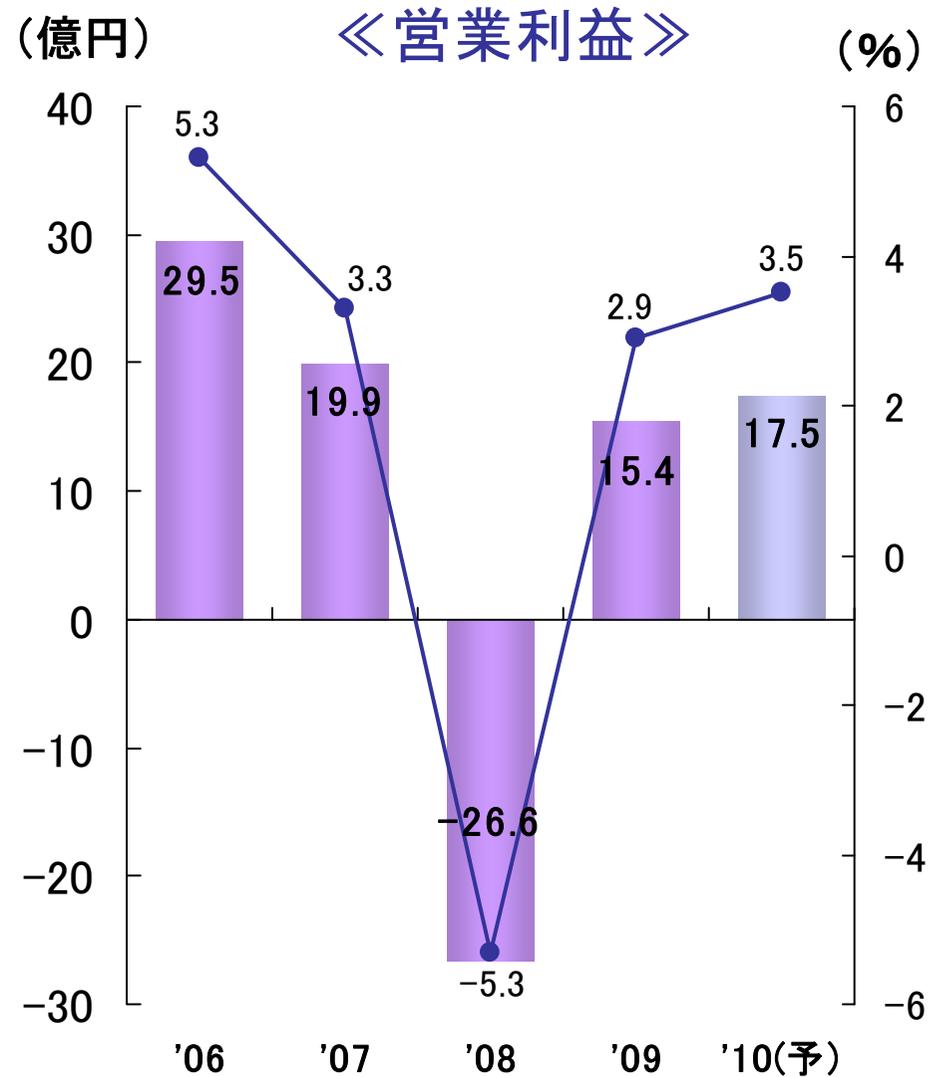
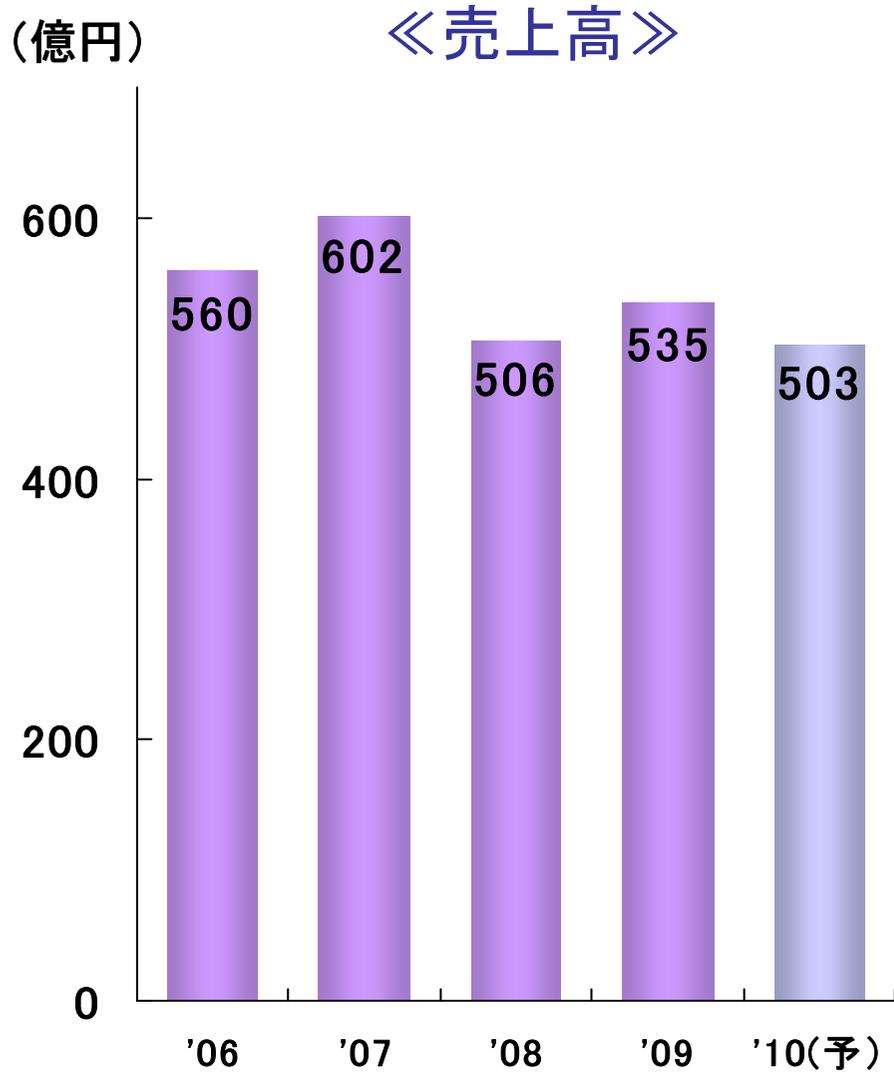
3-4 連結事業別セグメント予想: プレス樹脂製品事業



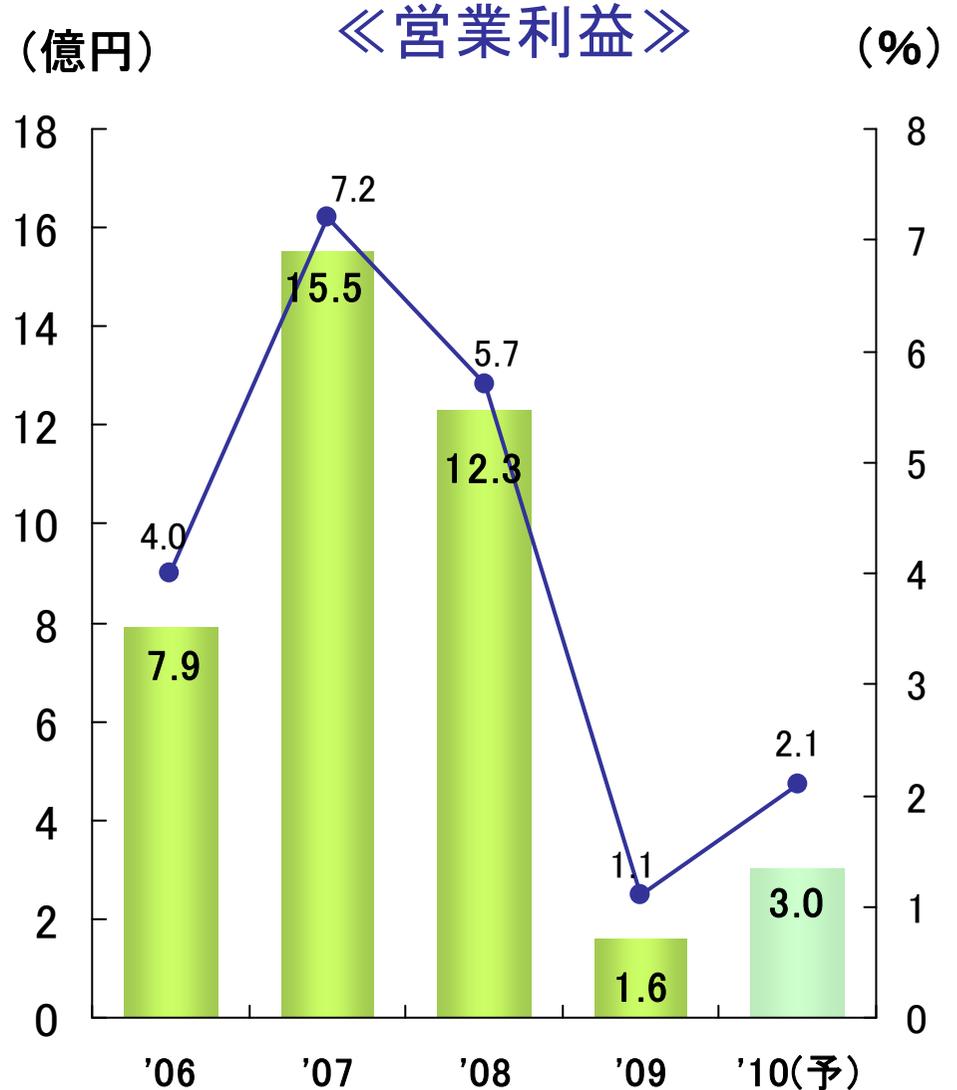
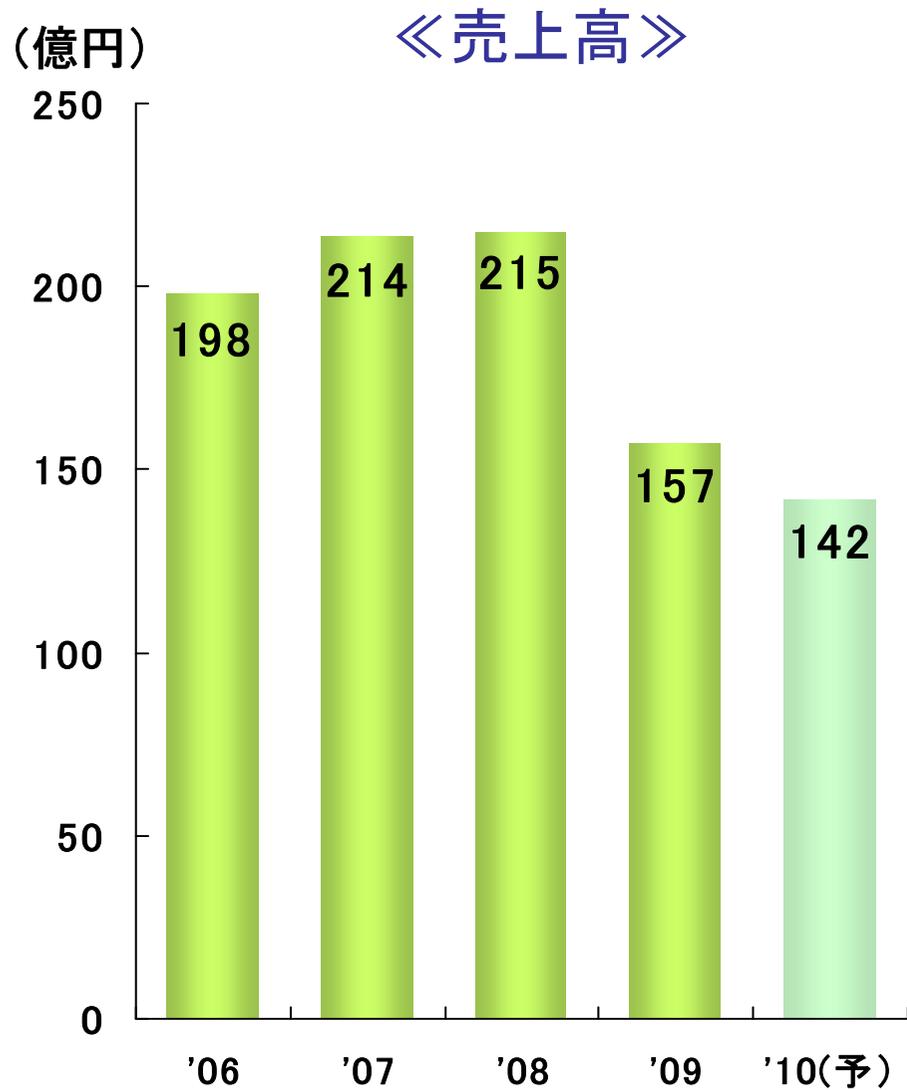
3-5 連結事業別セグメント予想: バルブ製品事業



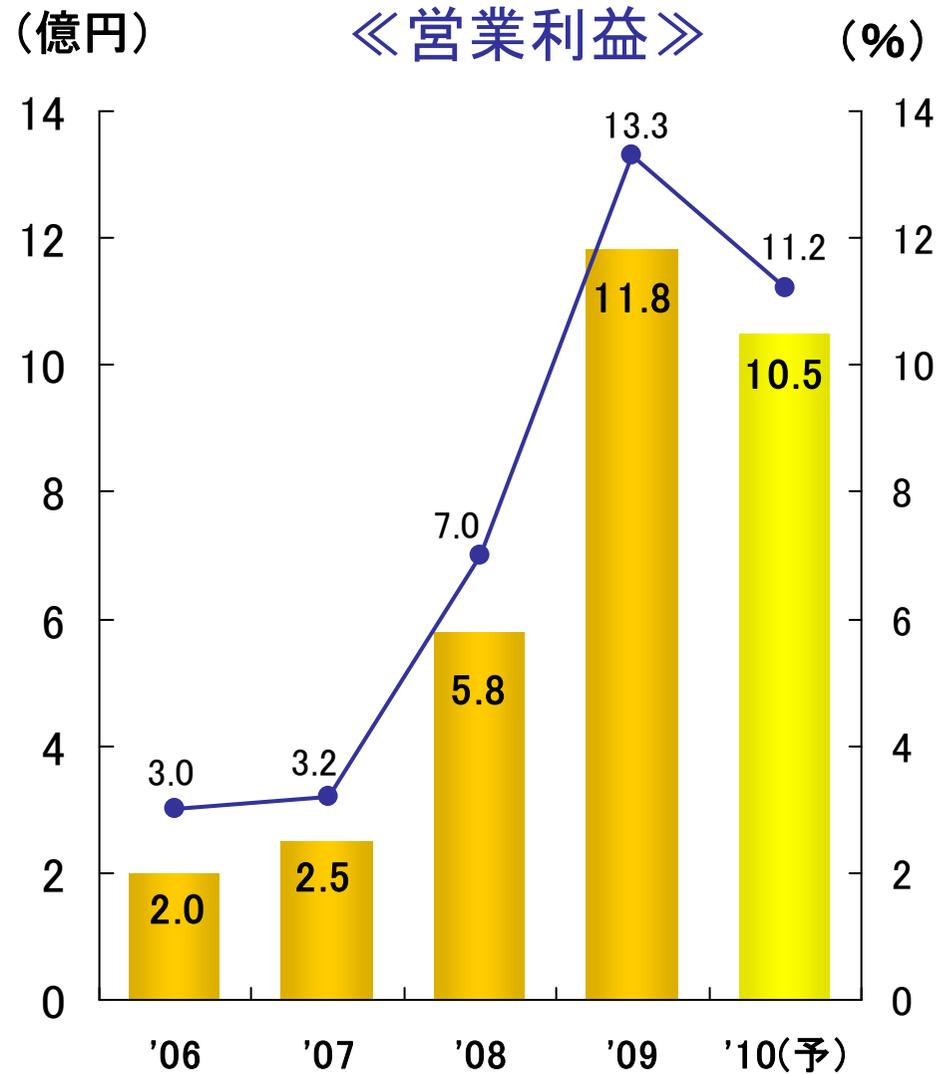
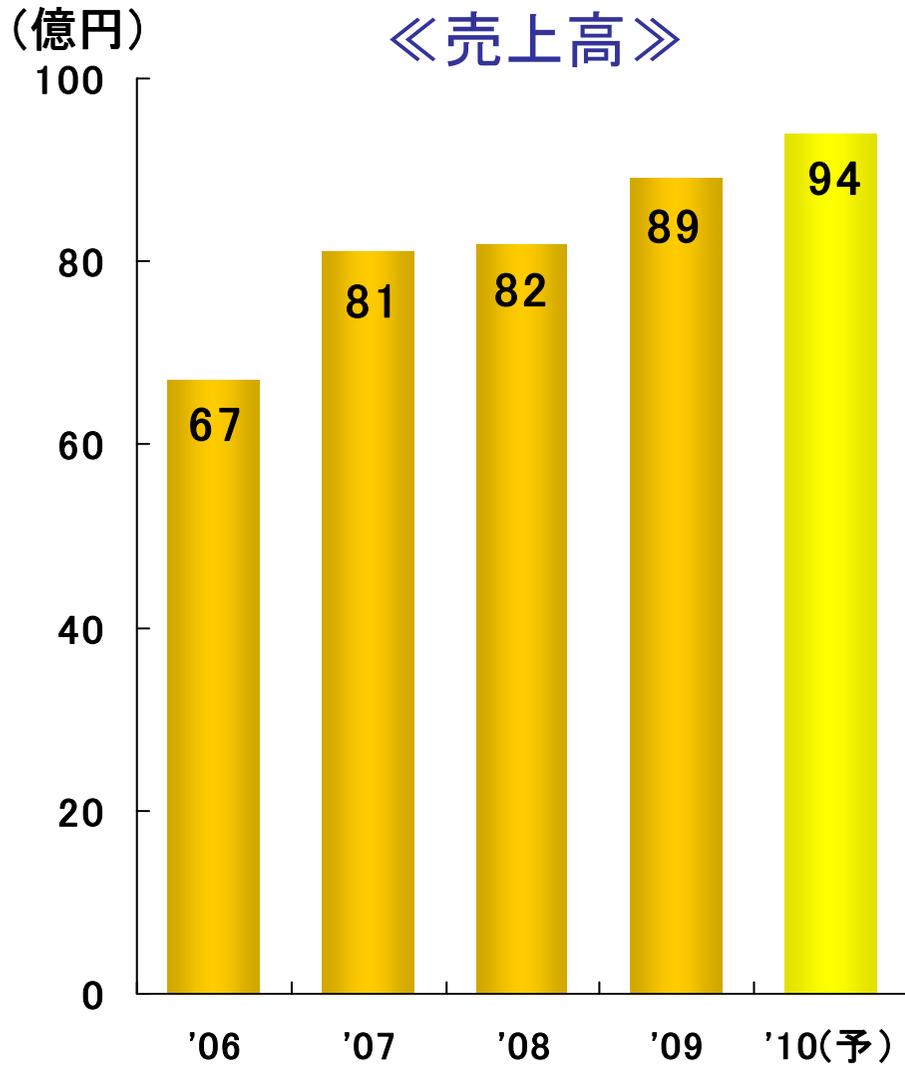
3-6 連結地域別セグメント予想：日本



3-7 連結地域別セグメント予想: 北米

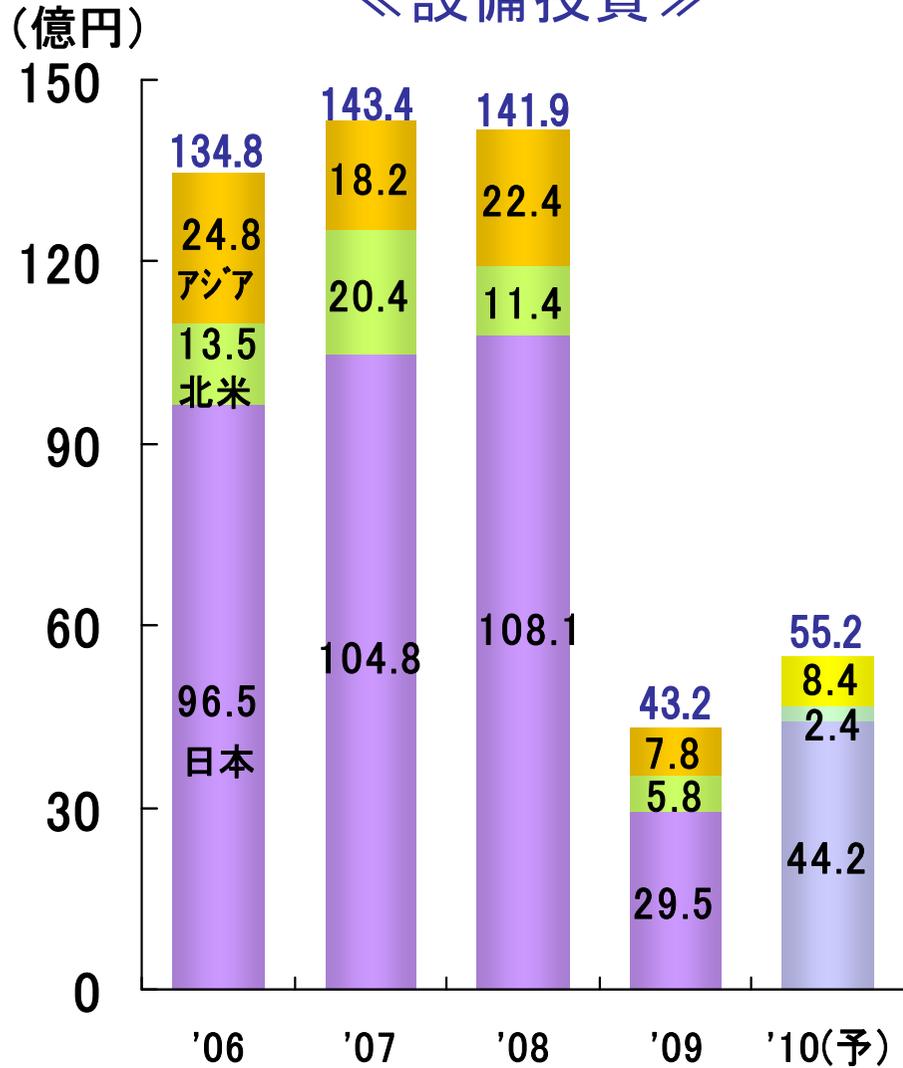


3-8 連結地域別セグメント予想: アジア

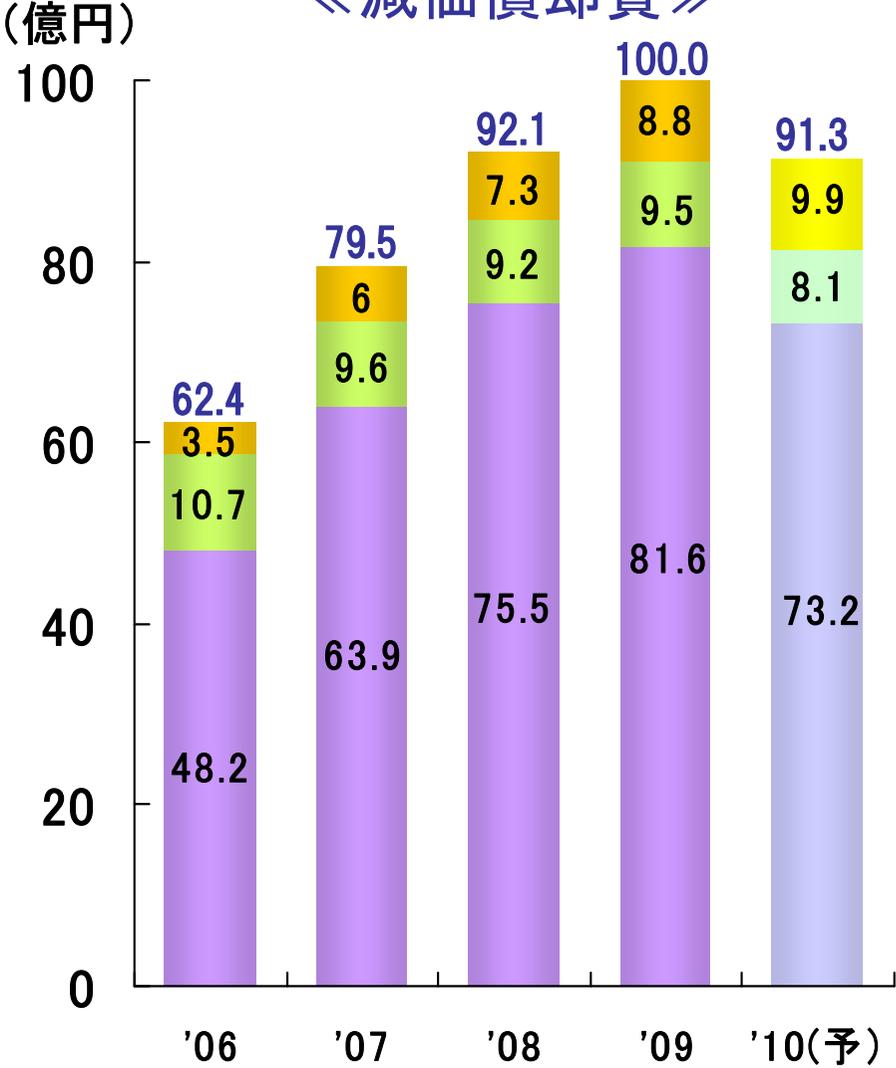


3-9 連結設備投資・減価償却費予想

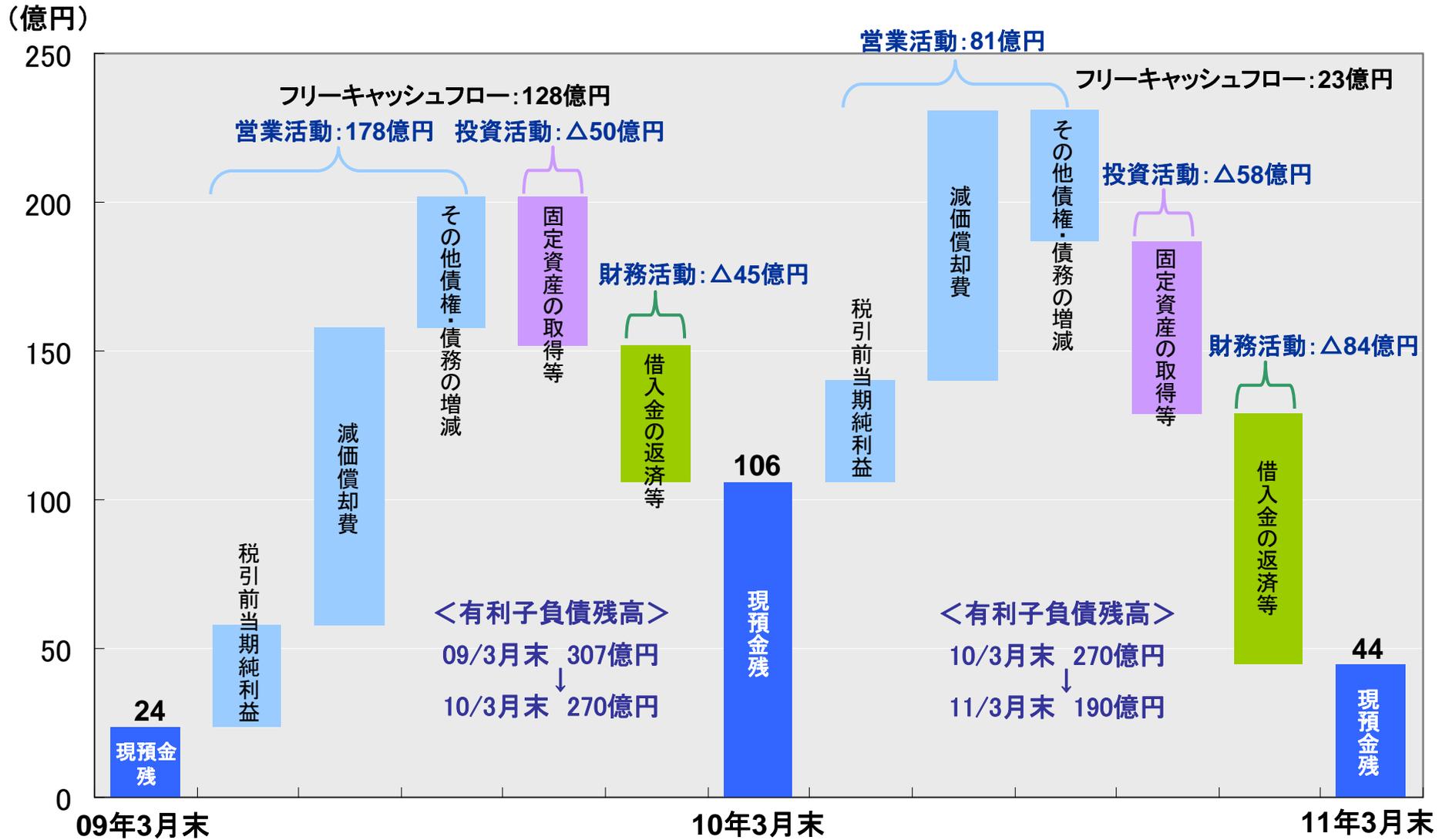
《設備投資》



《減価償却費》



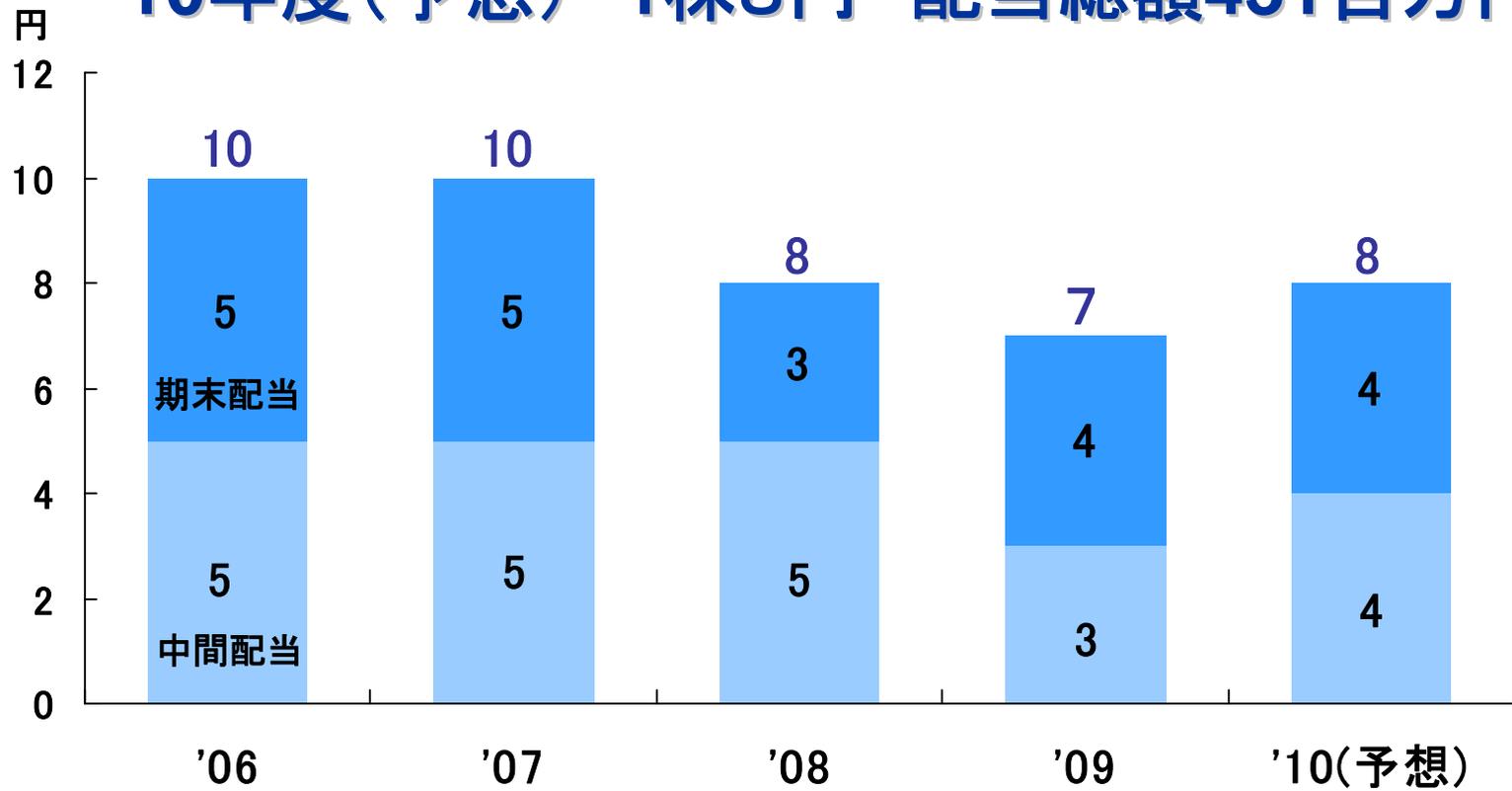
3-10 連結キャッシュフロー予想



3-11 株主還元

■ 年間配当

'09年度 1株7円 配当総額377百万円
 '10年度(予想) 1株8円 配当総額431百万円



4-1 中期経営計画 OCEAN-12

中期経営計画
「OCEAN-10」から
「OCEAN-12」へ



「トップクラスのグローバルな部品メーカーを目指す」

キーワード
「技術と海外」
「ものづくりは人づくり」
「CSRと環境保全」

OCEAN-12

2010年度～2012年度

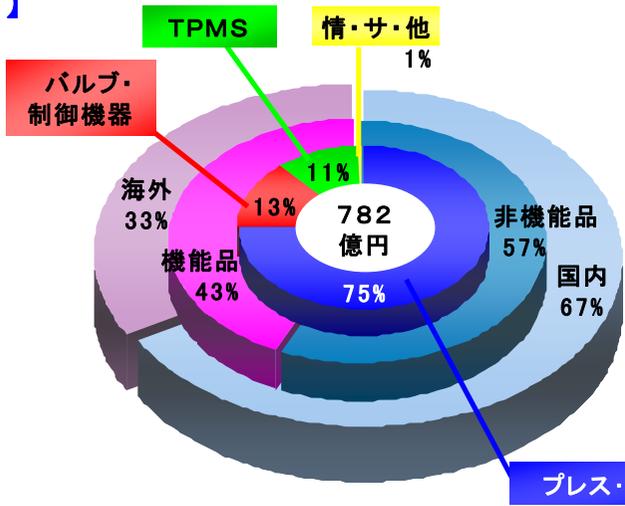
限られたリソースで成果出し、CSR・足元固めと技術開発

- (1)CSR: グループでコンプライアンス
- (2)事業: 「選択と集中」で連結経営
- (3)収益: 「原革30活動」と事業別採算
- (4)投資: 償却内投資と早期回収
- (5)環境: 環境に配慮した製品・工程・工場でCO2削減
- (6)開発: 新技術・材料・工法で低コスト・軽量化開発
- (7)財務: 有利子負債の圧縮とIFRS対応
- (8)人財: グローカル人財育成、ワークライフバランス

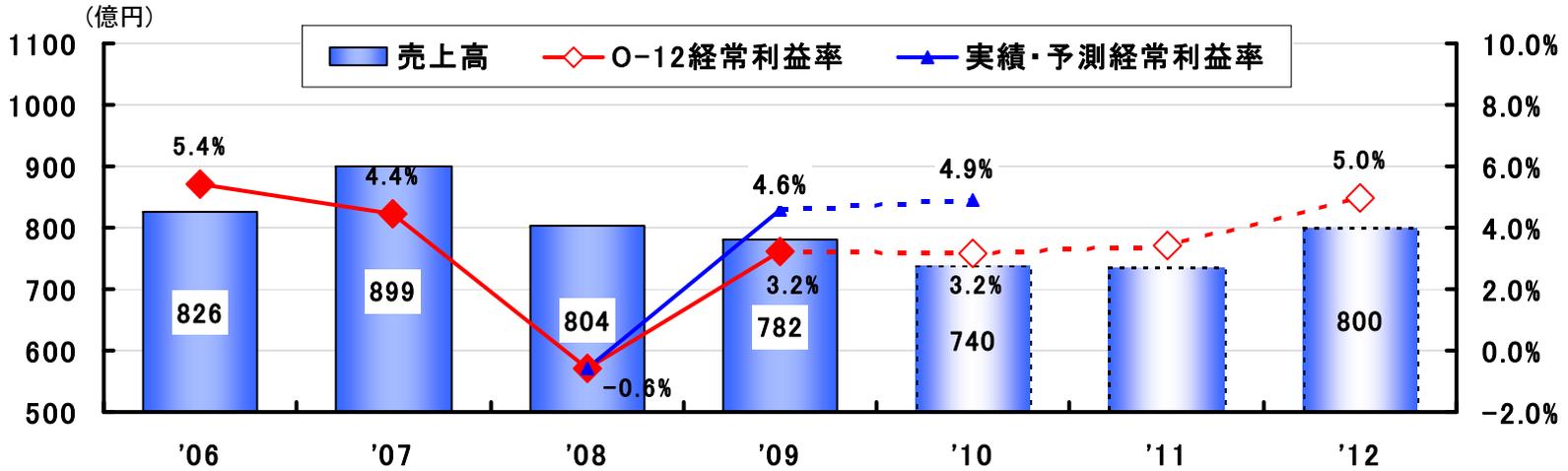
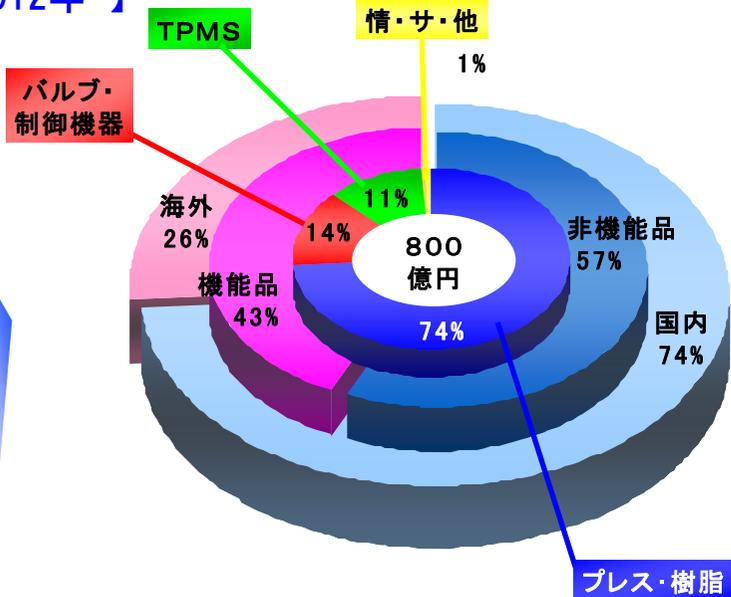
4-2 OCEAN-12数値計画①

売上高・経常利益率

【 2009年実績 】



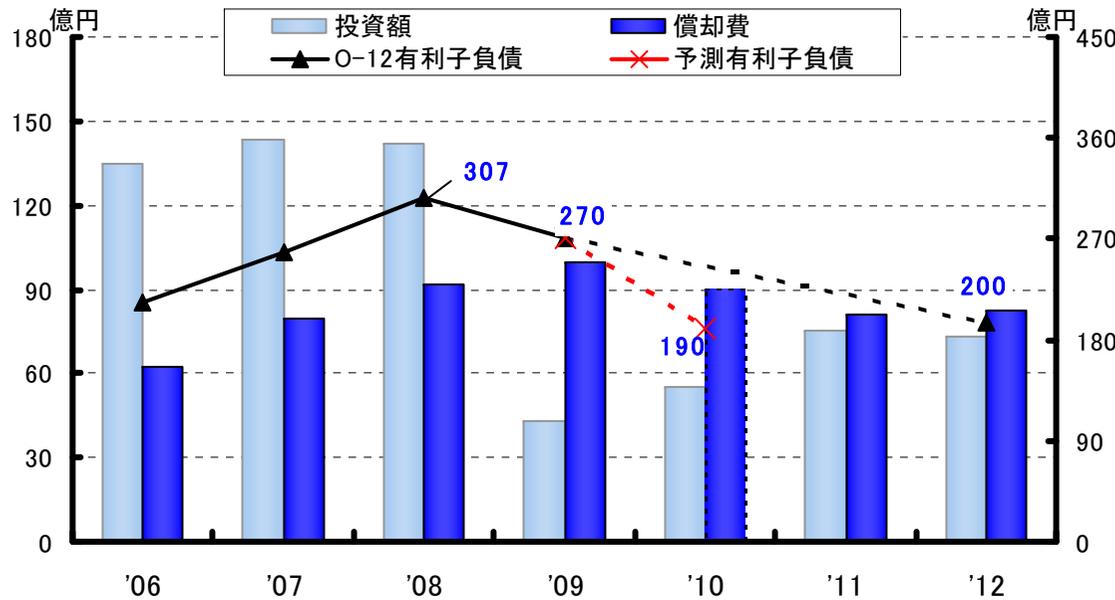
【 2012年 】



4-3 OCEAN-12数値計画②

◆ OCEAN-12

有利子負債残高を'09年3月末比1/3(100億)圧縮



事業	主な技術開発テーマ
プレス	軽量化(超ハイテン、樹脂化) 自動化、環境対応
バルブ	シール技術、自動検査 鍛造・ネットシェイプ、環境対応
TPMS	次世代機種、新センサー 環境対応

4-4 30%コストダウンに向けた取組み

- 円高・ドル安傾向
- 先進国の需要減少
- 原油・資材の高騰
- 環境対応の強化
- 製造業への派遣原則禁止

日本メーカの競争力低下

- 新興国市場の拡大(コンパクトカー)
- エコカー(電気自動車)へのシフト

新興自動車・部品メーカーの台頭

生存競争激化

①安全革新	④生産革新	} で、総コスト△30%革新 「原革30活動」
②品質革新	⑤原価革新	
③設計革新	⑥管理革新	

4-5 「原革30活動」の進め方

1. OCEAN-12の15の革新プロジェクトをスタッフの15%(60名)を専任化し活動。
2. 既存業務・日常管理を85%の人員で効率化。
3. ターゲット車種・製品・工程を、2011年までに総コストで△30%革新。
4. 活動を通じ、現地現物で次世代人財を育成。



4-6 TPMS事業環境

中国市場

法規見込み: 2013~14年頃?
<自動車販売台数>
2009年: 13,600千台

米国市場

法規化: 2007年9月
<自動車販売台数>
2009年: 10,400千台

欧州市場 (28ヶ国)

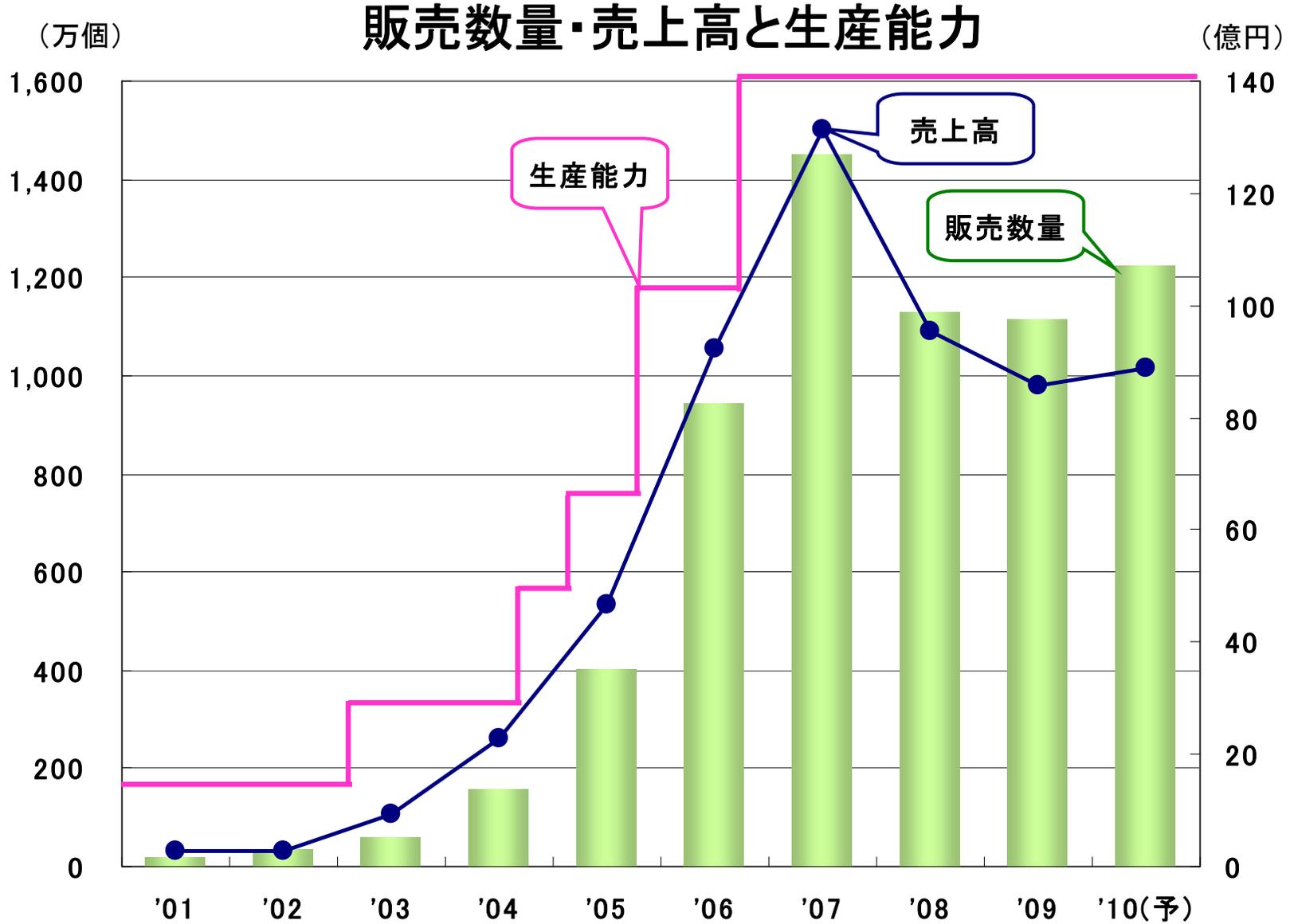
法規化: 2012年11月
<自動車販売台数>
2009年: 14,500千台

日本市場

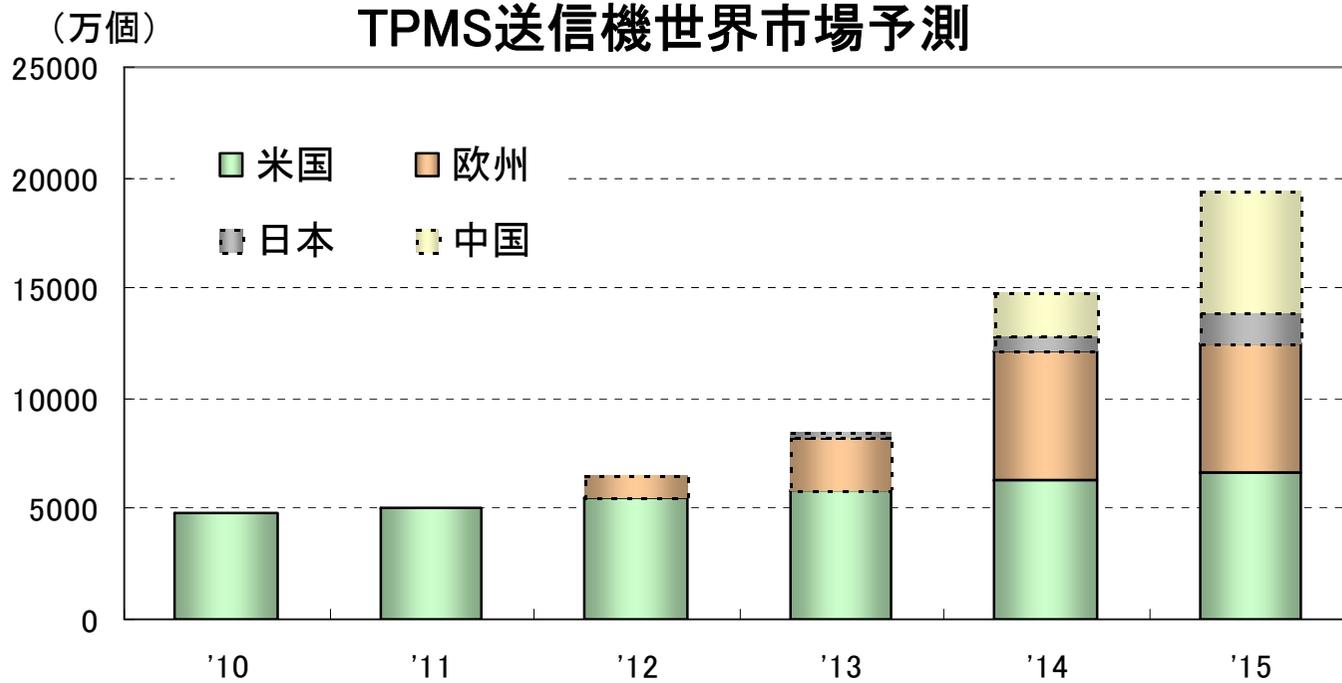
法規予定: 2013~14年頃
<自動車販売台数>
2009年: 4,600千台



4-7 TPMS送信機の販売と生産能力



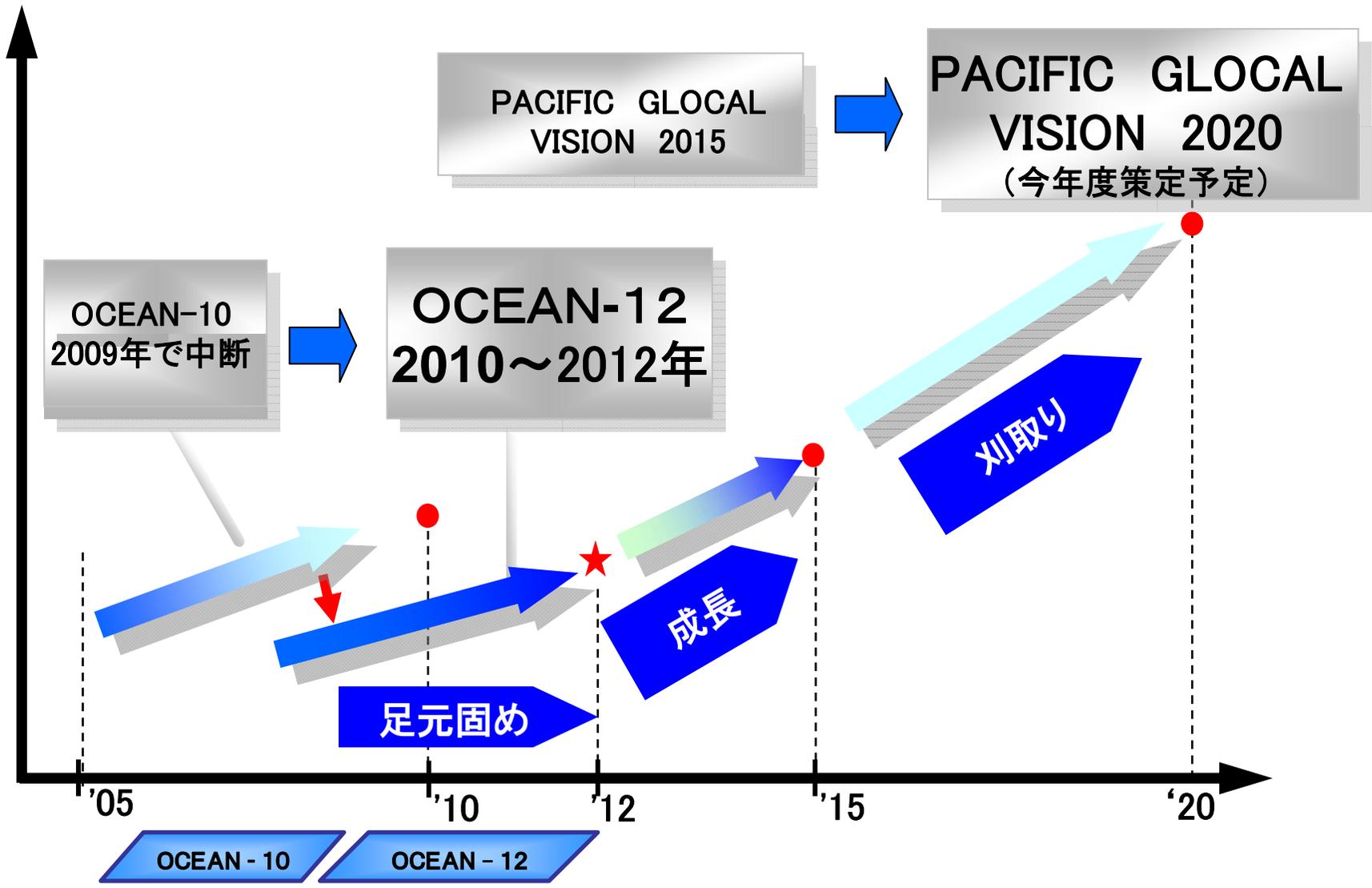
4-8 TPMS市場予測



<市場別TPMS搭載予想>

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	
米国	100%	→						
欧州			20%	→				100%
日本				→				
中国					→			

4-9 PACIFIC GLOCAL VISION と OCEAN-12



私達は、第30回全国豊かな海づくり大会（ぎふ長良川大会）に協賛し、「太平洋里山の森」の活動を通じて、環境保全活動に取り組んでいます。



清流が つなぐ未来の 海づくり

2010年6月12日（土）～13日（日）開催

